

藤沢市図書館が市民のためにめざすもの

～5年後・10年後・100年後も

受け継がれる図書館に向けて～

平成29年3月

藤沢市これからの図書館検討委員会

目 次

はじめに.....	1
1 藤沢市図書館について	2
(1) あゆみ	2
(2) 概要	2
2 委員会における現状把握.....	3
(1) 藤沢市図書館の現状データ等.....	3
(2) 利用者アンケート調査からみる藤沢市図書館.....	10
(3) 特徴的な図書館における事例.....	11
(4) 方向性を見出すために	12
3 藤沢市図書館の方向性	13
(1) 基本の考え方.....	13
(2) これからの藤沢市図書館.....	14
(3) 南市民図書館の再整備に向けて	19
おわりに.....	21
資料.....	22
1 委員会の経過	22
2 藤沢市これからの図書館検討委員会設置要綱	23
3 藤沢市これからの図書館検討委員会委員名簿	25
4 藤沢市図書館図書室ご利用者アンケート集計結果（ダイジェスト版）	26

はじめに

平成 18 年に文部科学省より『これからの図書館像―地域を支える情報拠点を目指して』が提案され、平成 24 年には「公共図書館の設置及び運営上の望ましい基準」が改正されたことなどにより、改めて、社会や制度の変化、新たな課題等に対応した図書館サービスの検討が必要となってきた。藤沢市では、平成 24 年度から平成 26 年度にかけ、図書館職員による「これからの図書館検討会議」（以下「職員による検討会議」という。）において、藤沢市図書館のこれからを検討するのに資するよう、現状と課題がまとめられた。

「職員による検討会議」の報告を受け、平成 27 年度に学識経験者・市民委員等による「藤沢市これからの図書館検討委員会」（以下「委員会」という。）が設置され、2 年間にわたりこれからの藤沢市図書館のあり方について検討してきた。

委員会では藤沢市図書館の現状を分析するなかで、見えてきた課題に基づき、平成 27 年度は、7 回の委員会の中で 4 市民図書館 11 市民図書室のあり方を中心に「藤沢市公共施設再整備プラン」に計画されている南市民図書館の再整備についても議論を行い、中間報告を作成した。平成 28 年度は 7 回委員会を開催し、図書館サービスの充実や藤沢市図書館の将来像について検討した。

また、これからの図書館のあり方を検討するための参考として、市内の図書館・図書室、特徴ある県外の図書館への視察も行った。平成 28 年度には委員会の意見も取り入れた利用者アンケートが 4 市民図書館 11 市民図書室で実施され、利用者の率直な声が多数寄せられた。委員会ではアンケート結果から藤沢市図書館への意見・課題を抽出し、あわせて検討を行った。ここに 2 年間にわたり委員会において、藤沢市図書館のあり方等について、「ふじさわ教育大綱」の基本的な方針をもとに「藤沢市図書館が市民のためにめざすもの」として報告をまとめる。

1 藤沢市図書館について

(1) あゆみ

藤沢市図書館は、戦後まもなく一戸一冊献本運動により昭和 23 年に開館した。その後、昭和 32 年に長後分館（現・長後市民図書室）、昭和 38 年に中央図書館（現・南市民図書館）が新築開館したのち、「市民 10 万人に 1 館」という 4 館構想のもと「いつでも、どこでも、だれでも、なんでも」市民が自由に資料を借りて利用できるよう 4 市民図書館を設置した。また市民図書室は、地区市民センター・公民館に 11 室併設し、これを図書館運営の一部に組み込み、地域の知の拠点として多くの市民に利用されるよう整えている。

(2) 概要

現在、総合市民図書館を中心とした図書館システムを構築し 4 市民図書館 11 市民図書室において、直営事業によって全域サービスを行っている。

総合市民図書館は、1986 年（昭和 61 年）10 月に開館し、湘南台・善行・六会・長後地区の地域館の役割も持ちつつ、分館及び市民図書室を支援するなどの総合調整機能を持ち、図書館サービス網の中心としての機能を兼ねている。豊富な蔵書によるレファレンス機能を備え、市内・県内の地域資料も数多く収集している。

南市民図書館は市制施行 20 周年を記念して、1963 年（昭和 38 年）に中央図書館として開館し、半世紀以上にわたって多くの市民に利用されている図書館である。総合市民図書館が 1986 年に開館した際に、南市民図書館と名称変更し、現在に至っている。藤沢・鵠沼・片瀬・村岡地区をエリアとしており、平成 27 年度は約 40 万人が利用しているが、すでに建築から 50 年以上経過しており、建物の老朽化は否めず、階段や段差などが多くバリアフリーに対応していないなど、高齢者や障がい者などが利用しづらい状況となっている。

辻堂市民図書館は 1993 年（平成 5 年）に開館し、辻堂・明治地区をサービスエリアとしており、市民の関心の高い闘病記や環境問題に関する図書などを積極的に収集している。JR 辻堂駅に近いことから茅ヶ崎市民の登録者も多い。

湘南大庭市民図書館は 2000 年（平成 12 年）に開館し、主に大庭・石川・遠藤・御所見地区をサービスエリアとし、自然保護に関する本が多数あり、医療情報コーナーも設置されている。また藤沢市にゆかりのある人の著作「市民文庫」や文化人の資料群である「特別コレクション」を所蔵している。

これら3つの分館は、特性を持ちつつも一般的な資料を中心とした蔵書構成を有し、市民の日常の課題解決のための調査相談や読書要求に対応するとともに、おはなし会や講演会等の事業を展開しており、どこに住んでいても、同じ質のサービスが受けられるライブラリーシステムが構築されている。

11 市民図書室は、市民の生活の場に最も隣接する図書館のサービス・ポイントとして、児童書や教養、実用、趣味等に関する基本書を備えるとともに、4 市民図書館資料の受取や読書相談の窓口となっている。

4 市民図書館 11 市民図書室は藤沢市が一体的な運営をしており、そのうち、辻堂・湘南大庭市民図書館については、市民NPOとの協働運営¹となっている。

図書館サービスにおいて、図書館資料の受取が市民図書室で可能であり、高齢や障がい等の理由で来館できない人には4 市民図書館による宅配サービスを行うなど、市内全域へサービスの提供がなされている。また総合市民図書館に併設している点字図書館を含め、多くのボランティアや市民との協働により運営を行う体制が整えられており、市民の学びの場であるとともに、社会参加の場ともなっている。

2 委員会における現状把握

(1) 藤沢市図書館の現状データ等

藤沢市図書館（4 市民図書館 1 1 市民図書室）における過去6年の蔵書数・登録者数・貸出者数・貸出件数については、図表1～図表4のとおりである。また、各市民図書館及び市民図書室の配置については、図表5のとおりである。

なお、市内のいくつかの地区からみた市民図書館及び市民図書室の利用状況等については、図表6～図表8のとおりである。

¹市民図書館4館のうち2館は、専門的な司書知識をもち、藤沢市図書館につなぐのあった市民スタッフが中心となって構成されている「NPO法人 市民の図書館・ふじさわ」に業務委託している。これは、単なる民間への委託ではなく、市民NPOとの協働による一体的な図書館運営であり、藤沢市図書館の特長である。

図表 1

◎蔵書数年度別推移

	総 合 市民図書館	南 市民図書館	辻 堂 市民図書館	湘南大庭 市民図書館	市民図書室	合 計
平成22年度	532,225	189,157	187,982	302,009	179,766	1,391,139
平成23年度	533,684	185,823	186,035	308,517	178,032	1,392,091
平成24年度	532,686	184,364	186,238	310,846	176,117	1,390,251
平成25年度	534,745	183,149	183,903	314,448	170,950	1,387,195
平成26年度	537,109	182,069	180,914	318,197	168,041	1,386,330
平成27年度	541,995	183,350	181,838	320,864	166,282	1,394,329

蔵書数については、総合市民図書館と湘南大庭市民図書館が微増となっており、その他については、微減傾向にある。

図表 2

◎登録者数年度別推移

	総 合 市民図書館	南 市民図書館	辻 堂 市民図書館	湘南大庭 市民図書館	市民図書室	合 計
平成22年度	49,076	34,599	30,515	22,192	31,156	167,538
平成23年度	47,981	34,481	29,854	22,310	30,526	165,152
平成24年度	46,826	33,954	29,182	22,263	29,897	162,122
平成25年度	45,370	33,125	28,491	21,928	29,260	158,174
平成26年度	43,752	32,422	27,710	21,696	35,733	161,313
平成27年度	42,244	31,859	27,127	21,234	33,305	155,769

登録者数について、総合市民図書館においては、平成22年度の49,076人から平成27年度は42,244人となり減少がみられ、その他の市民図書館においても減少傾向がみられた。

図表 3

◎貸出者数年度別推移

	総 合 市民図書館	南 市民図書館	辻 堂 市民図書館	湘南大庭 市民図書館	市民図書室	合 計
平成22年度	422,678	267,142	307,366	255,058	248,435	1,500,679
平成23年度	432,317	264,648	251,925	253,187	250,021	1,452,098
平成24年度	435,360	263,298	248,904	253,681	251,994	1,453,237
平成25年度	438,180	255,897	233,396	249,571	237,627	1,414,671
平成26年度	441,567	256,342	233,828	251,237	237,694	1,420,668
平成27年度	432,162	260,271	231,121	246,582	241,394	1,411,530

貸出者数について、市民図書館と市民図書室については、多少の変動はあるものの、大きな変動はなかった。

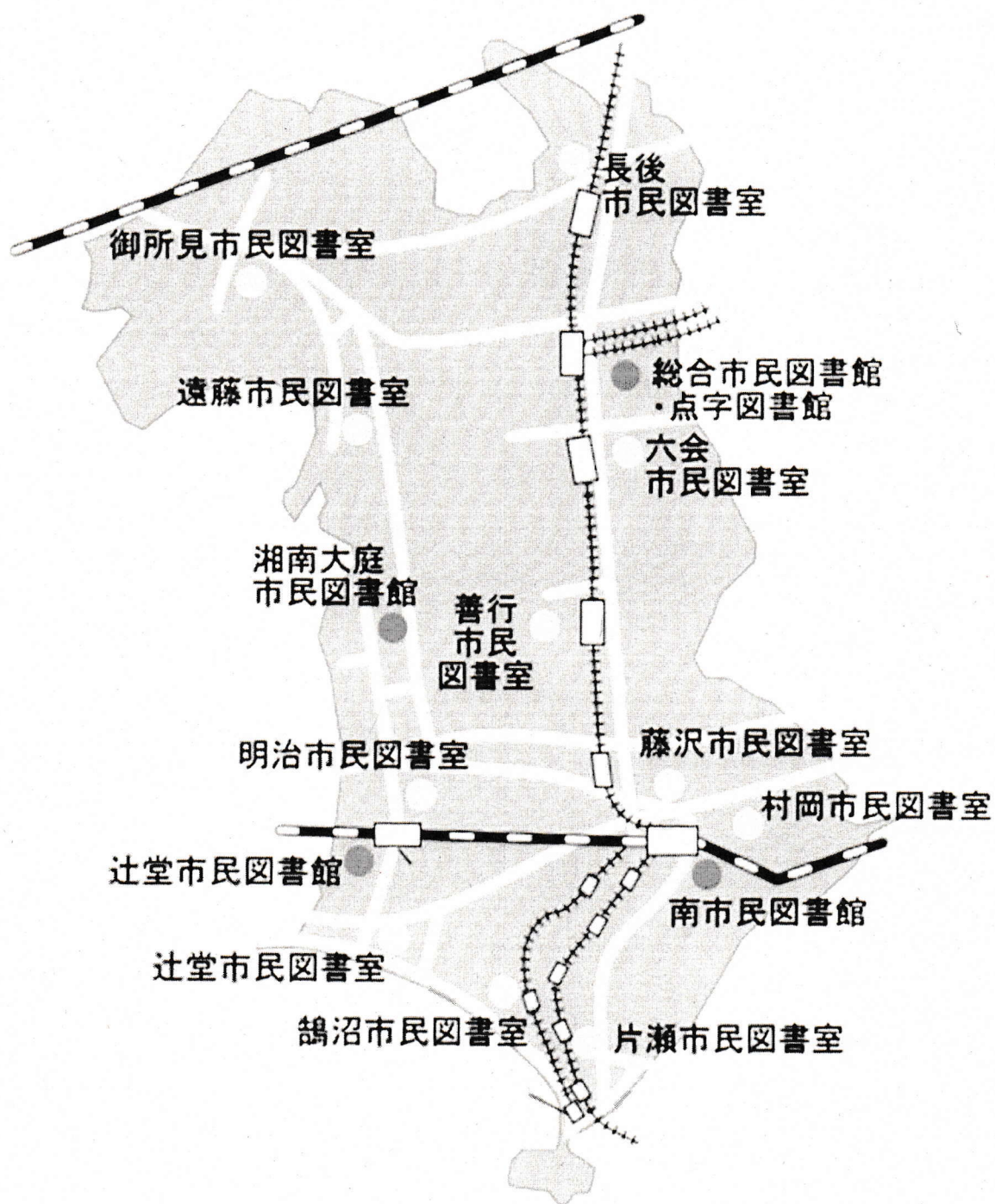
図表 4

◎貸出件数年度別推移

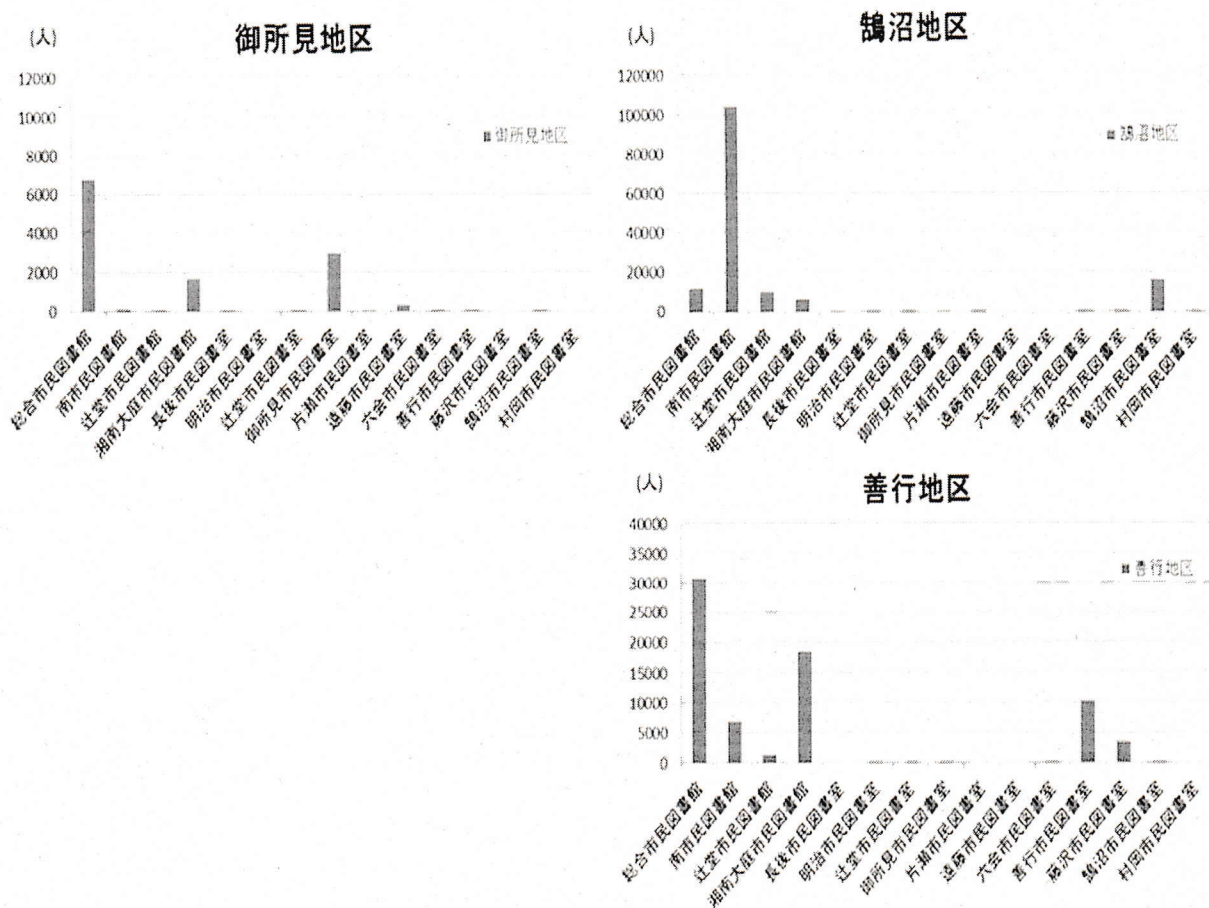
	4 館 合 計					4 館 合 計	4 館 市民図書室 合 計
	個人貸出				団体貸出		
	個人合計	図書	雑誌	A V			
平成22年度	3,368,741	2,713,219	152,203	503,319	14,409	3,383,150	4,205,423
平成23年度	3,266,310	2,625,988	149,643	490,679	15,434	3,281,744	4,097,286
平成24年度	3,234,502	2,610,108	158,752	465,642	19,773	3,254,275	4,080,426
平成25年度	3,095,118	2,507,848	150,488	436,782	18,472	3,113,590	3,891,149
平成26年度	3,063,105	2,474,469	151,442	437,194	23,322	3,086,427	3,863,939
平成27年度	2,986,693	2,427,575	150,913	408,205	26,620	3,013,313	3,803,790

貸出件数については、市民図書館、市民図書室とも減少傾向がみられた。

図表5 藤沢市各地区と図書館・図書室の配置イメージ1

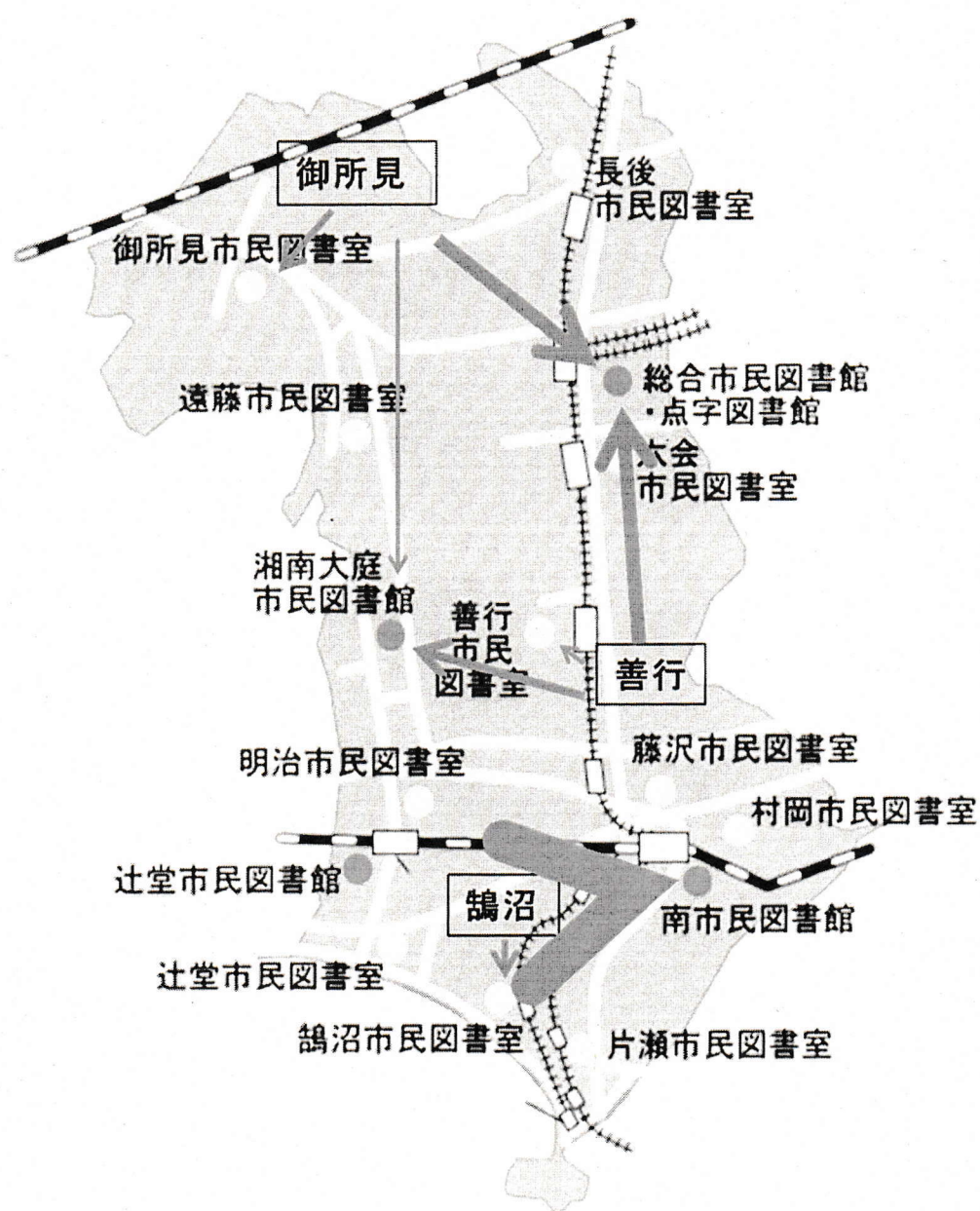


図表6 地区別図書館・図書室での貸出者数（2012年度）



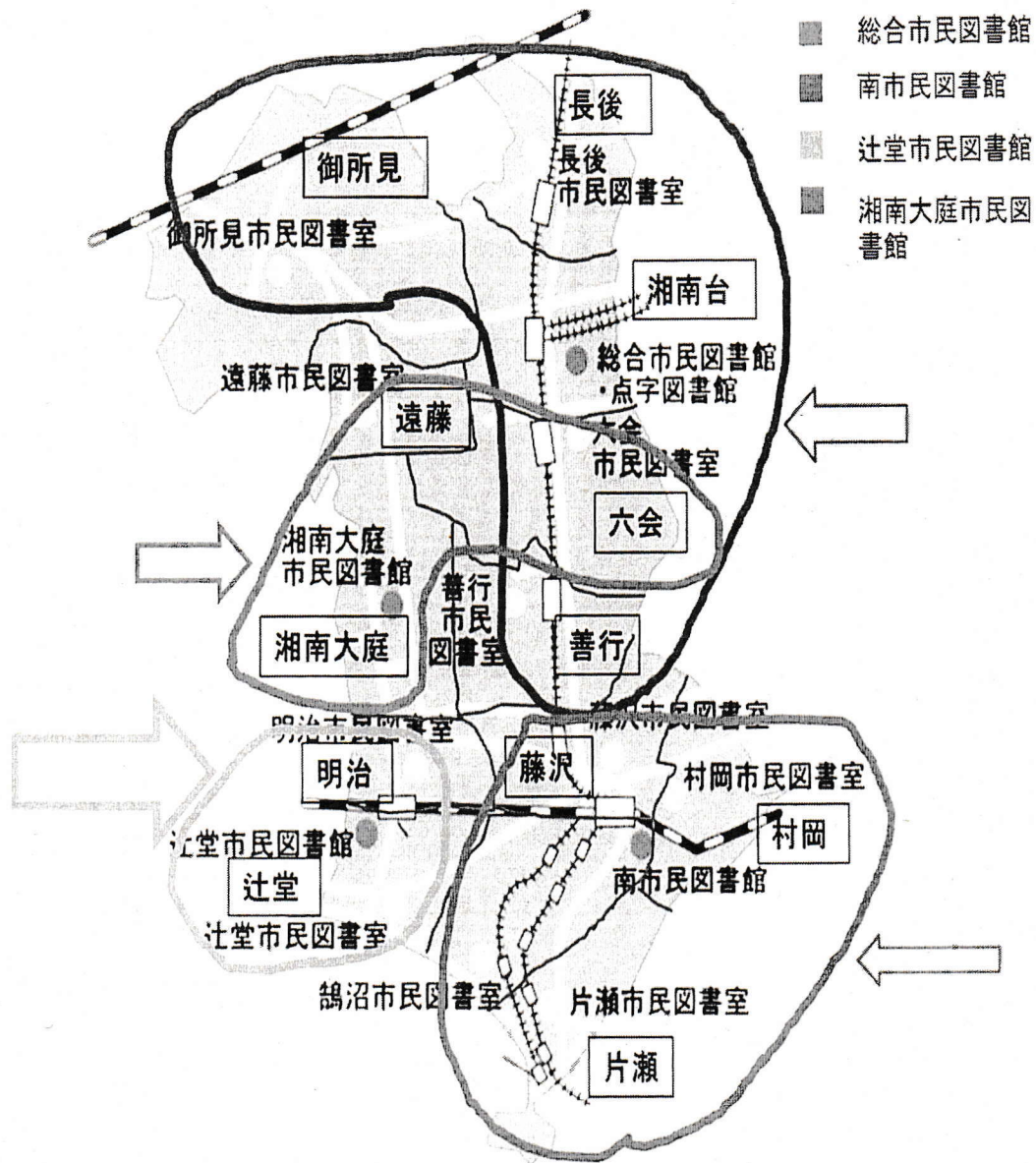
市内13地区について、図書館・図書室の貸出者数を比較した。そのうち、貸出者数が少ない御所見地区、貸出者数が多い鵜沼地区、総合市民図書館、湘南大庭市民図書館と均等な距離にある善行地区の3地区について特に注目すると、御所見地区、鵜沼地区では、地区から近い図書館での貸出者数が1番多く、地区内にある図書室が2番目に多い。善行地区では1番目に総合市民図書館、2番目に湘南大庭市民図書館の利用が多く、地区内の図書室が3番目に利用されている。このような傾向は、地区内に図書室がない湘南台地区、湘南大庭地区を除けばすべての地域にあてはまった。

図表 7 藤沢市各地区と図書館・図書室の配置イメージ 2



図表 6 の内容を藤沢市各地区と図書館・図書室の配置イメージにあわせてみた。
各地区に近い図書館の次に地区内にある図書室が利用されていることがわかる。

図表 8 藤沢市各地区と図書館・図書室の配置イメージ 3



4 市民図書館の各館ごとに貸出者数が 20,000 人以上の地区を太線で囲んだところ、六会地区以外は単一の図書館となった（ただし、御所見地区については地区全体での貸出者数が 20,000 人未満なので、貸出者数が最も多い総合市民図書館に含めた）。なお、4 市民図書館で各館ともに広域利用にあたる地区外の貸出者数は 20,000 人を超えている。

(2) 利用者アンケート調査からみる藤沢市図書館

図書館の利用の実態や利用者の意識・要望を把握するために、アンケート調査を実施した。その結果、次のような状況がみえてきた。

◆アンケート調査の概要◆

- 【調査方法】 4 市民図書館 11 市民図書室で、任意の平日（月・水・木）・夜間開館日（火・金）・休日（土・日）を各 1 日選び実施
- 【調査の期間】 2016 年 7 月 26 日から 8 月 10 日
- 【配布数】 総合市民図書館 1,000 枚
南・辻堂・湘南大庭市民図書館 各 500 枚
11 市民図書室 各 100 枚
合計 3,600 枚
- 【回収率】 2,970 枚 回収率 82.5%

ア 主に利用する図書館について

各地区では、その地区に最も近い市民図書館が主に利用されている。ただし、総合市民図書館については、近隣だけではなく他の地区の居住者でも利用されていることが特徴となっている。藤沢地区で 25%、片瀬地区 15.5%、鵠沼地区でも 12.6%が主に利用していると回答している。これは、総合市民図書館の豊富な蔵書や調査研究室など機能が 4 市民図書館の中で最も充実しているためであると考えられる。また、比較的図書館へのアクセスに時間を要する地域は、図書館を利用しない割合が、御所見地区で 39.6%、村岡地区 20.4%と高くなっている。

イ 図書館・図書室を利用しない理由

図書室利用者が図書館を利用しない理由として、「図書館へのアクセスが不便だから」が 15.4%と最も多い回答だった。図書館利用者が図書室を利用しない理由として「場所がわからないから」が 14.5%、「図書室に行く必要がないから」12%という回答だった。図書館利用者で図書室の場所やその存在を知らない人がいることがわかる。

ウ 図書館・図書室を利用するきっかけ

全体では「読みたい本があった」が43.8%、次に「子どものために利用した」が13.4%を占めている。さらに年代別でみると、13歳から20代までは「学校の課題や宿題」「家族や友人・市民にすすめられて」、30代から40代は「子どものために利用した」が多く、各年代の図書館を利用するきっかけが異なることがわかる。見方をかえれば、一人ひとりのライフステージにおける図書館との関わり方は、子どもから大人まで各年代で様々であると言える。

エ 図書館の利用について

全体では「本・雑誌・CD等を借りる」が63.1%、次いで「予約する」「館内で読む」となっている。また、「(3) 図書館・図書室を利用するきっかけ」と同様、各年代で利用の仕方が異なっている。10代・20代は「座席を利用する」「ゆっくりと過ごす」「館内で読む」など、図書館で滞在しての利用に特徴がみられる一方で、16歳から19歳は、「本・雑誌・CD等を借りる」という利用が著しく少なくなる。30代・40代では、「図書館・図書室を利用するきっかけ」と同様「子どものために利用する」が多く、館内で利用するよりも、資料を借りることが中心となっている。50代以降についても、読みたい本を借りて、自宅など図書館外で利用することが多くなっている。

オ 図書館へ望むこと

図書館資料の質・量の充実に向けたサービスを求める声とともに、来館できない人へのサービスなど、利用者一人ひとりの視点に立った取り組みを求める声も寄せられた。また図書館の多機能性を求める声として、閲覧席だけでなく、グループで学習できるスペースや話ができるスペース、若者たちの居場所など、市民の多様な活動の場が求められている。その中で滞在型図書館として、飲食できるスペースやカフェが望まれる一方、流行のカフェはいらないという意見もある。

(3) 特徴的な図書館における事例

これからの図書館のあり方や公共施設再整備プランに基づく、南市民図書館再整備の参考とするために、複合施設や図書館サービスについて特徴的な図書

館の視察を行った。

ア 君津市立中央図書館

市民情報交流センターとの複合施設であり、市役所や生涯学習交流センターに隣接している。館内にあるホールは、紙芝居やペープサートなどでもできる舞台設定となっており、座席も可動式で、講演会だけでなく様々な催しに利用できる。市民の作品を展示できるギャラリーなども備え、本の貸出だけでなく、市民の活動・交流の拠点となっている。南市民図書館建替の際の、ホールのあり方や市民との交流の場の確保の必要性を感じるとともに、閲覧席のある開架式の書庫やすべての書架にある展示スペースを利用して魅力ある書棚づくりに努めている点も参考となった。

イ 塩尻市立図書館

「えんパーク」と呼ばれる塩尻市市民交流センターは、図書館のほか市民活動を支援する「交流支援課」と「子育て支援センター」の3つのセクションから成り、そのほか商工会議所など官民が同居した複合施設である。「図書館」「子育て支援・青少年交流」「シニア活動支援」「ビジネス支援」「市民活動支援」の5つの分野が、互いに連携することで、新たな価値が生まれ地域の活性化につながっている。敷地内には、誰でも使えるオープンスペースやスタジオ、談話室などがあるほか、各所にテーブルと椅子が置かれ、若者の居場所、子どもと一緒に過ごせる場所、大人の居場所として多くの市民に利用されている。

また、特産のワインに関する資料など地域の特性を生かした資料収集に努めている。

(4) 方向性を見出すために

今後の藤沢市図書館のあり方について検討するため、図書館利用統計、利用者アンケート、視察等に基づき課題を整理するとともに、これらの結果だけでなく、委員それぞれが持っている見識や、事務局からの説明なども参考に、さまざまな要素を鑑み、藤沢市図書館の方向性を考えた。

利用者が図書館・図書室に対して満足を感じていることや、身近に図書館・図書室があり、全域サービスを行っている事例は、全国的に見ても誇れるものであり、今後も4市民図書館11市民図書室体制は継続することが望まれる。

そして、4 市民図書館 11 市民図書室のあり方について、これまでの直営の運営体制は、長年培ってきたボランティアとの協働や他課・他団体との連携をより発展させ、4 市民図書館 11 市民図書室における図書館の全域サービスを進めてきたと考えられる。

また、利用者アンケートから、年代ごとの利用に関して検討すべき課題も見つかった。

視察においては、図書館が居場所（サードプレイス）として、多様な創意工夫の中で、多面的な利用を通じて利用拡大を図る重要性が感じられた。

全体を通じて、主体性を持って図書館システムを大切にすること、運営主体は藤沢市（直営）であること、図書館員の専門性をさらに高め、高度な専門性を持った図書館サービスを目指すこと、図書館に来たことがない人が、どうしたら図書館へ来るのか、来たくなるような図書館づくりはどうすべきかなどが、これからの図書館のあり方として検討課題に挙げられた。

3 藤沢市図書館の方向性

(1) 基本の考え方

藤沢市図書館の長年にわたる取組を生かしつつ、発展させていくために、次の事柄を基本的な前提とする。

- ・社会教育施設という単なる建物ではなく、藤沢市全体に広がっている図書館サービス（社会システム）としての図書館は、「学ぶため、知るため、楽しむための読書」と「調べるための調査・研究機能」を備えるものであること。
- ・「いつでも、どこでも、だれでも、なんでも」をモットーに、4 市民図書館 11 市民図書室を最大限に利用して、乳幼児から高齢者まですべての人に全域サービスを提供すること。
- ・図書館サービスの実施にあたり、直営であればこそ、長期的な図書館の人材育成が可能であり、行政に必要な知識・経験を活かし、かつ司書としての専門性を維持した人材が確保でき、職員の交流や連携を通じて、より豊かな市民生活を支える、市民のための積極的な図書館サービスの展開が可能なこと。

(2) これからの藤沢市図書館

ア 4 市民図書館 11 市民図書室の役割を踏まえた機能の強化

藤沢市図書館の特徴は、4 市民図書館 11 市民図書室の全域サービスである。豊富な資料を有する市民図書館、徒歩で行かれる身近な市民図書室、市民の様々なニーズに応えるために、それぞれ役割を担いつつ、4 市民図書館 11 市民図書室の一体的な運営により、全域サービスを行っている。

・ 4 市民図書館 11 市民図書室による全域サービスの徹底

サービスの向上には、市民がどこからでもアクセスでき、平等にサービスが受けられるよう、I C Tを活用したオンラインシステムの構築が求められる。自宅近くの図書館・図書室で同様のサービスが受けられることが必要である。

市民図書室のオンライン化や配送システムの充実などにより、ネットワークを強化することで、全域サービスの徹底が図られる。

・ 4 市民図書館 11 市民図書室の充実

市民図書室のオンライン化により、全市の蔵書を一元的に管理し、市全体の蔵書構成の把握や地域資料を含む全ての資料の書誌情報の共有化を進めることにより、蔵書構成と資料保存の体制の充実を図る。

また、今後施設の老朽化に伴い、想定される南市民図書館や市民図書室などの再整備においては、施設を充実させるとともに、藤沢市全体の図書館システムの強化を踏まえた建設計画が望まれる。

・ 地域の特性や機能の充実

藤沢市内の各地域の特性に応じて、地域資料の収集を進め、また、地域の課題の解決に資する蔵書構成を行い、子どもから高齢者まで、地域のすべての人の学びや活動の拠点、居場所となるための機能を強化する。また情報化社会の進歩に合わせ、Wi-Fi など I C Tの活用に努める。

イ 4 市民図書館 11 市民図書室の資料収集・保存

「藤沢市図書館資料収集方針」に則り、利用者のニーズを把握し提供できるよう努める。オンライン化により、全市の蔵書を一元的に管理し、市全体の蔵書構成の把握や地域資料等の共有化を進めることにより、蔵書構成と資料保存の充実を図る。藤沢市図書館の特色である地域資料の

充実と市民文庫や特別コレクションの維持・管理も重要である。また将来に向けて、長期的な視野に立ち、ICTを活用し資料の電子化、デジタルアーカイブについても研究する。

利用者に「また来たい」と思わせる魅力ある書架は、図書館員の資料に対する思いが詰まった奥行のある“資料世界”である。資料を知り、社会情勢に目を配り、利用者の求める資料がどのようなものなのか、日々把握し提供できるよう努める必要がある。

ウ 全ての人に利用しやすい施設・設備

誰もが使いやすく、また来たくなる図書館となるために、施設・設備の充実を図る。

(7) 来館・来室する人すべての人が利用しやすい図書館

子どもから高齢者、障がいのある人も利用しやすい書架の配置はもちろん、“資料世界”の奥行や物語があるような魅力のある棚づくりを目指す。

ベビーカーや車いすが十分通れる通路の確保や飲食できるスペース、みんなのトイレの設置など、施設・設備の充実とともに、サービス面でのバリアフリーも考える。

(4) 居場所としての図書館

来館者が資料を利用するだけでなく、図書館を居場所として利用するために、各年代が使いやすいスペースが必要となる。例えば、映画会や講演会などの図書館行事に利用できるホール、調査研究に適した静かなスペース、若者たちが集い意見交換など交流できるスペース、乳幼児や子どもたちが本に出会うためのスペースなどが必要である。

エ 多様なニーズに即した図書館サービス

(7) 一人ひとりのライフサイクルに合わせた図書館サービス

一人の人が人生を歩んでいくなかで、ライフステージごとに図書館がどう関わっていくのか、人と人とをつなぎ、人と資料をつなぐ図書館の役割を考える。社会変化のある中で、年代別に適したサービスを考えるとともに、多様な文化的背景やライフスタイルの人へのニーズも鑑み、市民一人

ひとりのライフサイクルを考え、一生を通じた図書館サービスの提供が求められている。

・ 0歳からのサービス

子どもたちが本に出会い、親しむことができるように、乳幼児へのサービスとしてブックスタート事業の実施や、子どもたちを読書の楽しさに誘うため、発達段階に応じた読み継がれた本などのブックリストの発行、おはなし会などを開催する。また、子どもと一緒に「子どものために本を借りる」保護者へ向けても、保護者からの読書相談を積極的に受け付けるなど、子どもと本をつなぐ図書館サービスの充実に努める。

・ 10代～20代へのサービス

社会全体で育てていく必要のある若者の居場所づくりは、学校・家庭・地域との連携が必要であり、中でも地域にある図書館の役割は需要である。

利用者アンケートから見えてくる10代から20代の図書館の利用に合わせ、宿題や課題解決のための資料の充実や居場所づくりが重要となる。

・ 30代～40代へのサービス

仕事など社会での活動が多い世代に向けて、仕事に役立つ情報や課題解決などレファレンスの充実を図るとともに、データベースの充実やICTの活用により、電子図書導入の研究、市民の多様化する生活スタイルにあった開館時間の検討など、忙しくて図書館に来館できない人へのサービスも検討する。また「子どものために」図書館を利用する子育て中の人については、本を通して豊かな時間を家族で過ごせるよう、読み継がれた本から新しい本まで様々な資料を提供する。あわせて、子どものためだけでなく自分のためにも利用してもらえるよう資料の充実を図る。

・ 50代～60代へのサービス

心豊かに充実した社会生活を送るため、必要な資料を提供する。家や会社だけでなくもうひとつの居場所、生涯学習の場、コミュニティの場が重要である。資料の充実だけでなく、地域の課題解決のためにICTを活用した情報の提供も必要となる。

・ 70代以上へのサービス

いつでも、どこでも、だれでも、なんでもをモットーに、楽しみ、学ぶ機会を提供する。図書館へ来ることが困難な利用者には、ボランティアに

よる宅配サービスを行う。高齢社会の進展により、新たなニーズが生まれる可能性があることを意識し、適宜、図書館の役割を検討し直す。

(イ) 図書館の利用や活字を読むことに障がいがある人へのサービス

一人ひとりの状況に合わせ、きめ細かな対応が必要となる。来館しなくても、来館者と同様のサービスが受けられるよう電子図書などICTを活用し図書館サービスを提供していく必要がある。資料についても、墨字資料だけでなく、点字図書やLLブック、マルチメディアデージー²など電子媒体等を活用した資料の充実を図る。また、点字図書館や図書館で活動するボランティアとの協働により、個別のニーズに合わせたサービスの提供も必要となる。

(ウ) 多文化・共生サービス

日本語を母語としない人や日本語を読むことが難しい人など、様々な利用対象に応じたサービスが必要である。グローバル社会の中で、その人の文化や言語が尊重されるよう、利用者にとって適切な言語と文字で情報を提供するために、資料の充実を図る必要がある。また、外国人への母語教育や日本語のリテラシー教育なども必要となる。

(エ) 多様な市民へのサービス

貧困や格差の広がる社会情勢やLGBT³など、社会的マイノリティーの人たちや、多様な背景を持つ人たちのニーズに対応し、誰もが多様性によって差別されたり、偏見によって社会から排除されたりすることがない社会となるため、様々な利用者に対する理解を深め、情報を提供することが必要である。

² LLブック：スウェーデン語の「やさしく読みやすい」という言葉の略として用いられる。障がいがあったり、日本語を母語としていないなど、読むことに困難を伴う人を対象にしている。

マルチメディアデージー：DAISYとは、Digital Accessible Information Systemの略で、視聴覚障がい者や印刷物を読むことが困難な人々のためにデジタル録音図書の国際標準規格として、開発されたもの。マルチメディアデージーは、音声にテキスト、画像を同時に再生できるデジタル録音図書のこと。

³ LGBT：レズビアン (Lesbian)、ゲイ (Gay)、バイセクシャル (Bisexual)、トランスジェンダー (Transgender) の頭文字の総称。

(オ) 行政支援サービス

各課の催しや情報などを積極的にPRし、連携を図るとともに市民サービスの向上を目指す。また各課の業務に役立つ資料の提供などの支援をする。

オ 資料の広がり・市民とのつながりを重視した取り組み

図書館と市民とのつながりが、資料の広がりとなり、地域の課題解決や図書館サービスの充実につながってゆく。

(ア) 図書館における藤沢らしさ

市民オペラ発祥の地であることや、藤沢にゆかりのある文化人が多いことなど、藤沢市の文化的な魅力や地域にまつわる豊富な地域資料は、藤沢市図書館における特徴である。様々な媒体を利用して、藤沢の魅力を発信する。

(イ) 市民や他団体との連携・協働

より良い図書館運営を目指すには、図書館にかかわる地域の人・団体等との連携は不可欠である。ボランティアとの協働は、藤沢市図書館の大きな特徴であり、今後も育成及び活動の支援に取り組み、より発展させていく必要がある。また、関係部署、団体等、近隣自治体との相互協力・連携も図書館サービスの充実のため重要である。

(ウ) 図書館運営

今後図書館運営に際し、専門的なサービスを実施するための司書の能力と合わせて、自治体の一組織として行政に必要な知識・経験のある職員が必要となる。図書館サービス向上のため、人材の確保と職員の資質向上に努めていく必要がある。現行の市民NPOとの協働による一体的な直営での運営によって、4市民図書館11市民図書室の体制を維持するとともに、市民との協働・連携によりさらなる図書館サービスの展開が期待される。

(3) 南市民図書館の再整備に向けて

委員会において、藤沢市図書館の中で喫緊の課題として、開館から 50 年以上が経過し、建物の老朽化が進む南市民図書館の再整備が必要であると考え、市の公共施設再整備プランに基づき、南市民図書館再整備について検討を行った。

ア 現状と再整備の必要性

開館から 50 年以上経過し、建物は老朽化しており、耐震性の不安やバリアフリーに対応していないなど、継続して利用していくことは困難である。

現在 J R、小田急、江ノ電の藤沢駅から近く、来館しやすい立地にあるが、1980 年代に総合市民図書館の建設が検討された際、市民から新中央図書館に適合する地域は、藤沢駅周辺という意見が出された経過もあり、南市民図書館の再整備に関しては、市民会館や秩父宮記念体育館など、文化的施設が集まっている地域の中でも、できる限り藤沢駅に近く、人の集まりやすい場所とすることが、立地条件として求められる。

現状として、図表 9 に示したように、総合市民図書館の 3 割程度の規模で、総合市民図書館の 6 割の利用実績がある。また片瀬地区・鵠沼地区・村岡地区・藤沢地区など広い範囲での利用が多い。

図表 9 総合市民図書館と南市民図書館との比較（平成 26 年度）

	総合市民図書館	南市民図書館
延床面積	4,725 m ²	1,314 m ²
登録者数	43,000 人	32,000 人
貸出者数	44 万人	26 万人
貸出件数	100 万点	64 万点
登録率	38%	
資料費	約 6,000 万円(人口一人当たり 124 円)	
貸出件数	9.1 件(人口一人当たり)	

イ 求められる機能等

南市民図書館の再整備において、複合施設として考えた場合、他機関との連携を深めることによって、新たな魅力を付け加えることができ、これにより市民サービスの向上が期待できる。

青少年施設や教育施設等との連携、滞在型の図書館サービスの検討も含め、若者や異年齢の人たちの交流スペースや居場所づくりなどが重要となる。また、市民会館や文書館との連携では、図書館サービスの幅を広げることができる。例えば、市民会館のロビーを利用した展示スペースの活用や、訪れた市民への情報提供が可能となる。また、藤沢発祥の市民オペラなど藤沢市らしい市民の取り組みに対する図書館サービスを充実させることによって、より豊かな市民生活を支えることができる。

また、地域の課題解決のために、レファレンス機能の充実を図る。そのためにインターネット環境の整備やデータベース等 I C T の充実が必要となる。今後、4館11室のオンライン化により、全市の蔵書を一元的に管理していくにあたり、全体の書庫機能を持つことも必要となる。

また、藤沢駅周辺で、人が集まりやすい利点を活かすのであれば、現行施設の単なる建替ではなく、総合市民図書館と同等又はそれ以上の規模とし、機能の拡充ができるようにするべきである。また、開館時間等についても見直し、さまざまな利用者の利便性を高める体制を整える必要がある。さらに、新たな機能を実現できるように、資料整備のための計画的な経費の確保が課題となる。

なお、建替の計画に時間を要する場合に、建物の状況を考え、老朽化する施設が利用に耐えられない場合には、藤沢駅に近く、現在の図書館利用者の利便性が低下しないような施設への仮移転も検討する必要がある。

おわりに ー持続可能な発展を目指してー

本検討委員会は、図書館利用統計、アンケート調査、活動事例の視察に基づいて、藤沢市図書館の現状と課題を確認した。その上で、藤沢市図書館が持続可能な発展ができるようにするための基本的な考え方と方策を、機能、資料、施設・設備、活動の側面に応じて提示した。とりわけ活動の面では、市民一人ひとりのライフサイクルに応じた利用ができるようにすることが、藤沢市図書館が持続可能な発展に向けて不可欠であると判断し、年代に対応した重点課題を指摘した。

また、本検討委員会は、藤沢市図書館が全国の図書館の中でも極めて優れた営みをしている背景には、市民の自発的・積極的な図書館活動への支援や関わりがあり、かつ、市民間にも強いつながりがあると認識する。こうした市民自身の取り組みの意義は、言葉で表すのはたやすい。しかし、一度途絶えたときには、そうそう容易には回復することはできない。藤沢市図書館に関わるすべての者は、今後の発展においても、この点を忘れてはならないと、本検討委員会は考える。

本検討委員会では、施設の老朽化とバリアフリーに欠ける南市民図書館の改善を、「中間報告」の中心的な検討課題とした。同図書館の新築・改築等は、藤沢市の政策上の方針が大きく影響する問題であることを踏まえ、本報告書では、今後に向けた改善方策の一つとして示すにとどめた。ただし、施設の新築・改築等は、地方行政にとって一大事業であるからこそ、時機を逸する懸念が複数の委員から示され、議論の要点になったことも付言しておく。

藤沢市図書館は、市民の身近にあり、全域的に図書館活動を達成している、全国でも有数の事例の一つであり、藤沢市という中核都市が、全国に誇ることでできる行政施策である。本検討委員会は、ここに提言する活動が実践されることによって、市民にとっても日本の図書館界にとっても有効な図書館活動を、これからも展開し続ける拠点になると信じてやまない。

藤沢市これからの図書館検討委員会
委員長 小 田 光 宏

資料1 委員会の経過

	実施日	会場	内容
第1回	2015年8月26日	総合市民図書館	藤沢市の図書館について 「これからの図書館検討会議」報告
第2回	2015年10月1日	辻堂市民図書館	4市民図書館・11市民図書室のあり方について 視察：南市民図書館・湘南大庭市民図書館 辻堂市民図書館・明治市民図書室
第3回	2015年11月7日	総合市民図書館	4館11室のあり方と南館建て替えについて
第4回	2015年12月10日	藤沢市保健所	4館11室のあり方と南館建て替えについて
第5回	2016年1月29日	総合市民図書館	これからの図書館の方向性について
第6回 (臨時会)	2016年2月25日	総合市民図書館	中間報告について
視察	2016年3月9日	—	視察：君津市立中央図書館 (千葉県君津市久保2-13-3)
第7回	2016年5月24日	総合市民図書館	これからの藤沢市図書館の検討課題について 利用者アンケートについて
第8回	2016年6月28日	総合市民図書館	これからの藤沢市図書館の検討課題について 利用者アンケートについて
第9回 (視察)	2016年8月4日	—	視察：塩尻市立図書館 (長野県塩尻市大門一番町12-2)
第10回	2016年9月7日	総合市民図書館	これからの藤沢市図書館の検討課題について 利用者アンケート実施結果について
第11回	2016年11月2日	総合市民図書館	最終報告書について 利用者アンケート実施結果について
第12回	2017年1月11日	総合市民図書館	最終報告書について
第13回	2017年2月24日	総合市民図書館	最終報告書について

資料2 藤沢市これからの図書館検討委員会設置要綱

(趣旨)

第1条 藤沢市において図書館の果たすべき役割や新しい時代に即したこれからの図書館のあり方を検討するため「藤沢市これからの図書館検討委員会（以下「委員会」）を設置する。

(所掌事務)

第2条 委員会は、次の各号に掲げる事項について調査、検討を行う。

- (1) 図書館に求められる役割と図書館のあり方に関すること。
- (2) 「藤沢市公共施設再整備プラン」に関わる図書館の再整備に関すること
- (3) 前号にかかげるもののほか、本市の図書館等の推進に必要な事項

(組織)

第3条 委員会の委員は、12人以内とする。

(委員)

第4条 委員会は、次の各号に掲げる者をもって組織する。

- (1) 学識経験者
- (2) 学校教育関係者
- (3) 社会教育関係者
- (4) 図書館関係者
- (5) 図書館ボランティア
- (6) 公募市民
- (7) 行政関係者

(委員の任期)

第5条 委員の任期は、2年以内とする。ただし、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委員長及び副委員長)

第6条 委員会には、委員長及び副委員長を各1名置き、委員の互選によりこれを定める。

- 2 委員長は、会務を総理し、委員会を代表する。
- 3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるとき又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

(招集)

第7条 委員会は、委員長が招集する。

- 2 委員会は、半数以上の委員の出席がなければ、会議を開催し、議決することができない。
- 3 委員会の議事は、出席した委員の過半数でこれを決し、可否同数のときは、委員長の決するところによる。

(意見の聴取)

第8条 委員会は、必要があると認めるときは、委員以外の者を会議に出席させて説明または意見を聞くことができる。

(秘密の保持)

第9条 委員は委員会の中で知ることができた個人の情報その他秘密にすべき事項を漏らしてはならない。委員を退いた後も同様とする。

(謝礼)

第10条 委員会に出席した委員に別途定めた謝礼を支払う。

(庶務)

第11条 委員会の庶務は、生涯学習部総合市民図書館において総括し、及び処理する。

(委任)

第12条 この要綱に定めるもののほか、議事の手続きその他委員会の運営について必要な事項は、委員長が委員会に諮って定める。

附 則

この要綱は、平成27年6月1日から施行する。

資料3 藤沢市これからの図書館検討委員会委員名簿

任期:2015年8月26日～2017年3月31日

	区 分		氏 名	備 考
1	学識経験者	委員長	小田 光宏	青山学院大学 教育人間科学部教授
2	学識経験者		寺田 芳朗	建設コンサルタント 一級建築士事務所 代表取締役
3	学識経験者		猪谷 千香	文筆家 ハフィントンポスト日本版記者
4	図書館関係者	副委員長	大村 勝敏	図書館協議会委員長
5	社会教育関係者		木村 依子	社会教育委員
6	図書館ボランティア		沼田 順子	おはなし会ボランティア
7	学校教育関係者		小松 眞弓	富士見台小学校長
8	公募市民		長嶋 敏雄	公募
9	公募市民		藤平 美香子	公募
10	公募市民		村上 雄太	公募
11	行政関係者		中島 直	生涯学習部長 (任期2015年8月26日～2016年3月31日)
			秋山 曜	生涯学習部長 (任期2016年4月1日～2017年3月31日)

2015年8月26日～2016年3月31日

事務局	総合市民図書館長	松井 洋二	総合市民図書館 専任上級主査	田嶋 有紀子
	総合市民図書館主幹 (南市民図書館)	渡貫 三吉	総合市民図書館 専任上級主査	小林 恭子
	総合市民図書館主幹	織部 朋子	総合市民図書館 主査	遠藤 賢
	総合市民図書館 主幹補佐	渋谷 宇一郎	総合市民図書館 担当	浅場 勝弘
	総合市民図書館 専任主幹補佐	饗庭 寛子	NPO法人 市民の図書館・ ふじさわ 事務局長	武 清
	総合市民図書館 専任主幹補佐	瀬戸 あかね		

2016年4月1日～2017年3月31日

事務局	総合市民図書館長	織部 朋子	総合市民図書館 専任上級主査	小林 恭子
	総合市民図書館主幹 (南市民図書館)	渋谷 宇一郎	総合市民図書館 主査	遠藤 賢
	総合市民図書館 専任主幹	饗庭 寛子	総合市民図書館 担当	浅場 勝弘
	総合市民図書館 専任主幹補佐	瀬戸 あかね	NPO法人 市民の図書館・ ふじさわ 事務局長	武 清 (2016年4月1日～ 2016年6月27日)
	総合市民図書館 専任主幹補佐	田嶋 有紀子		河村 融 (2016年6月28日～ 2017年3月31日)

資料4 「藤沢市図書館・図書室ご利用者アンケート」集計結果 (ダイジェスト版)

【調査方法】	4 市民図書館 11 市民図書室で、任意の平日（月・水・木）・夜間開館日（火・金）・休日（土・日）を各 1 日選り実施
【調査の期間】	2016 年 7 月 26 日から 8 月 10 日
【配布数】	総合市民図書館 1,000 枚 南・辻堂・湘南大庭市民図書館 各 500 枚 11 市民図書室 各 100 枚 合計 3,600 枚
【回収率】	2,970 枚 回収率 82.5%

目次

● 利用者アンケート集計ダイジェスト版のまとめ	1/33 ページ
● 問 1 利用者について	2/33 ページ
● 問 3 図書館 or 図書室を利用しない理由	5/33 ページ
● 問 4 図書館もしくは図書室を利用しようと思ったきっかけ	8/33 ページ
● 問 5 各項目についてどのくらい利用されていますか？	10/33 ページ
● 問 7 各項目についてどれくらい必要だと思いますか？	22/33 ページ

利用者アンケート集計ダイジェスト版のまとめ

(→は、関連があると思われる『藤沢市図書館が市民のためにめざすもの～5年後・10年後・100年後も受け継がれる図書館に向けて～中間報告』のP.3『2 藤沢市図書館についての検討課題 (2)「委員会」の検討課題①～⑥の項目を記載)

- (1) 藤沢市4市民図書館は、それぞれの館が同程度に立地している近隣の地域から利用されていた。(P.3～P.4参照)
→①4市民図書館11市民図書室の役割と新たな機能
- (2) 図書室利用者が図書館を利用しない理由の主なもの、「アクセスが不便だから」(P.6参照)
→①4市民図書館11市民図書室の役割と新たな機能、②南館の再整備、⑥施設・設備・機能
- (3) 図書館利用者が図書室を利用しない理由の主なもの、「場所がわからないから」および、「行く必要がないから」(P.7参照)
→①4市民図書館11市民図書室の役割と新たな機能
- (4) 藤沢市図書館を利用しようと思った主なきっかけは、すべての年代を通せば「読みたい本があった」(P.8参照)
→②南館の再整備、③図書館サービス、⑥施設・設備・機能
- (5) 藤沢市図書館を利用しようと思った主なきっかけを年代別に分けると、13歳～20代「課題や宿題などで必要になった」、30代「子どものために利用」、40代～80代以上「読みたい本があった」と異なった。(P.9参照)
→②南館の再整備、③図書館サービス、⑥施設・設備・機能
- (6) 藤沢市図書館で利用されているサービスについて、図書館では「資料(本・雑誌・CD等)を借りる」が、図書室では「図書室の本や雑誌借りる」が「いつも利用する」と40%を超えて回答された。(P.10参照)
→②南館の再整備、③図書館サービス、⑥施設・設備・機能
- (7) 藤沢市図書館で利用されているサービスを年代別に分けると、20代までは図書館で「机のある座席を利用する」が「いつも利用する」と約30%の回答、「ゆっくり過ごす」が「いつも利用する」と20%を超えて回答、30代、40代では図書館で「子どものために借りる」が「いつも利用する」と20%を超えて回答など、年代ごとにいくつかの特徴がみられた。(P.11～P.21参照)
→②南館の再整備、③図書館サービス、⑥施設・設備・機能
- (8) 藤沢市図書館で今後必要とされている主なサービスや機能は、図書館では「開館時間の延長」、「自習専用席」、「授乳室・おむつ交換スペースの設置」が、図書室では「OPAC」、「ブックポスト」、「どこでも返却」、「インターネット予約」、「一度に検索」が、「(どちらかといえば)必要」と50%を超えて回答された。図書館の項目より図書室の項目がより利用者に必要とされている傾向にあった。(P.22参照)
→②南館の再整備、③図書館サービス、⑥施設・設備・機能
- (9) 藤沢市図書館で今後必要とされているサービスや機能を年代別に分けると、図書館で13歳から20代までは「自習専用席」が「(どちらかといえば)必要」と70%を超えて回答、30代・40代では「授乳室」が「(どちらかといえば)必要」と65%を超えて回答など、年代ごとにいくつかの特徴がみられた。(P.23～P.33参照)
→②南館の再整備、③図書館サービス、⑥施設・設備・機能

1 / 33 ページ

利用者アンケート集計(ダイジェスト版)

問1 利用者について

ア. 性別

	回答数	比率(%)
1. 男性	1387	46.7
2. 女性	1575	53.0
無回答	8	0.3

ウ. 職業

	回答数	比率(%)
1. 会社員・公務員	690	23.2
2. 自営業・自由業	135	4.5
3. パート・アルバイト	443	14.9
4. 家事専業	567	19.1
5. 児童・生徒・学生	256	8.6
6. 無職	774	26.1
7. その他	85	2.9
無回答	20	0.7

オ. 普段、誰と来館するか(複数回答)

	回答数	比率(%)
1. ひとりで	2299	77.4
2. 未就学の子どものと	264	8.9
3. 小学生の子どものと	409	13.8
4. 中学生以上の子どものと	74	2.5
5. 配偶者と	277	9.3
6. 親や兄弟・姉妹と	79	2.7
7. 友人・知人と	77	2.6
8. その他	17	0.6

イ. 年齢

	回答数	比率(%)
1. 13歳未満	62	2.1
2. 13～15歳	75	2.5
約13%となる。	76	2.6
4. 20代	125	4.2
5. 30代	330	11.1
6. 40代	619	20.8
7. 50代	363	12.2
8. 60代	687	23.1
9. 70代	503	16.9
10. 80代以上	119	4.0
無回答	11	0.4

エ. 住所

	回答数	比率(%)
ア 片瀬地区	142	4.8
イ 鵠沼地区	247	8.3
ウ 辻堂地区	336	11.3
エ 村岡地区	152	5.1
オ 藤沢地区	252	8.5
カ 明治地区	129	4.3
キ 善行地区	188	6.3
ク 湘南大庭地区	205	6.9
ケ 六会地区	234	7.9
コ 湘南台地区	303	10.2
サ 遠藤地区	104	3.5
シ 長後地区	164	5.5
ス 御所見地区	96	3.2
ア 茅ヶ崎市	231	7.8
イ 寒川町	4	0.1
ウ 鎌倉市	33	1.1
エ 綾瀬市	22	0.7
オ 大和市	13	0.4
カ 横浜市	59	2.0
キ その他	13	0.4
無回答	43	1.4

参考

	人口	比率(%)
ア 片瀬地区	20539	4.8
イ 鵠沼地区	56440	13.2
ウ 辻堂地区	42265	9.9
エ 村岡地区	29499	6.9
オ 藤沢地区	45030	10.6
カ 明治地区	29084	6.8
キ 善行地区	42540	10.0
ク 湘南大庭地区	32544	7.6
ケ 六会地区	34629	8.1
コ 湘南台地区	30024	7.0
サ 遠藤地区	11737	2.8
シ 長後地区	33536	7.9
ス 御所見地区	18583	4.4

エ. 住所 について、問2(1)ア「主に利用する図書館」との関係について、さらに分析を行う。(P.3-4参照)

問1 エ 住所(主に利用する図書館と地区)

総合館		971	名
		回答数	比率(%)
1. 藤沢市内	ア 片瀬地区	22	2.3
	イ 鶴沼地区	31	3.2
	ウ 辻堂地区	4	0.4
	エ 村岡地区	17	1.8
	オ 藤沢地区	63	6.5
	カ 明治地区	1	0.1
	キ 善行地区	65	6.7
	ク 湘南大庭地区	12	1.2
	ケ 六会地区	183	18.8
	コ 湘南台地区	287	29.6
	サ 遠藤地区	24	2.5
	シ 長後地区	119	12.3
	ス 御所見地区	34	3.5
2. 市外	ア 茅ヶ崎市	10	1.0
	イ 寒川町	2	0.2
	ウ 鎌倉市	11	1.1
	エ 綾瀬市	16	1.6
	オ 大和市	10	1.0
	カ 横浜市	41	4.2
	キ その他	2	0.2
無回答		17	1.8

南館		491	名
		回答数	比率(%)
1. 藤沢市内	ア 片瀬地区	81	16.5
	イ 鶴沼地区	136	27.7
	ウ 辻堂地区	9	1.8
	エ 村岡地区	90	18.3
	オ 藤沢地区	115	23.4
	カ 明治地区	2	0.4
	キ 善行地区	14	2.9
	ク 湘南大庭地区	2	0.4
	ケ 六会地区	2	0.4
	コ 湘南台地区	1	0.2
	サ 遠藤地区	1	0.2
	シ 長後地区	1	0.2
	ス 御所見地区	1	0.2
2. 市外	ア 茅ヶ崎市	3	0.6
	イ 寒川町	0	0.0
	ウ 鎌倉市	16	3.3
	エ 綾瀬市	0	0.0
	オ 大和市	1	0.2
	カ 横浜市	5	1.0
	キ その他	3	0.6
無回答		8	1.6

総合市民図書館の利用者は、主に「コ 湘南台地区」、「ケ 六会地区」、「シ 長後地区」から来館されているが、「キ 善行地区」、「カ 藤沢地区」からも来館されている。また、図書館カードを作成できないにもかかわらず、「カ 横浜市」からも来館者がみられる。

南市民図書館の利用者は、主に「イ 鶴沼地区」、「オ 藤沢地区」、「エ 村岡地区」、「ア 片瀬地区」から来館されている。

3 / 33 ページ

利用者アンケート集計(ダイジェスト版)

辻堂館		549	名
		回答数	比率(%)
1. 藤沢市内	ア 片瀬地区	1	0.2
	イ 鶴沼地区	21	3.8
	ウ 辻堂地区	274	49.9
	エ 村岡地区	2	0.4
	オ 藤沢地区	7	1.3
	カ 明治地区	75	13.7
	キ 善行地区	3	0.5
	ク 湘南大庭地区	2	0.4
	ケ 六会地区	2	0.4
	コ 湘南台地区	3	0.5
	サ 遠藤地区	0	0.0
	シ 長後地区	0	0.0
	ス 御所見地区	0	0.0
2. 市外	ア 茅ヶ崎市	150	27.3
	イ 寒川町	0	0.0
	ウ 鎌倉市	0	0.0
	エ 綾瀬市	2	0.4
	オ 大和市	0	0.0
	カ 横浜市	2	0.4
	キ その他	2	0.4
無回答		17	3.1

大庭館		483	名
		回答数	比率(%)
1. 藤沢市内	ア 片瀬地区	2	0.4
	イ 鶴沼地区	8	1.7
	ウ 辻堂地区	15	3.1
	エ 村岡地区	4	0.8
	オ 藤沢地区	25	5.2
	カ 明治地区	35	7.2
	キ 善行地区	51	10.6
	ク 湘南大庭地区	183	37.9
	ケ 六会地区	17	3.5
	コ 湘南台地区	7	1.4
	サ 遠藤地区	56	11.6
	シ 長後地区	1	0.2
	ス 御所見地区	8	1.7
2. 市外	ア 茅ヶ崎市	55	11.4
	イ 寒川町	1	0.2
	ウ 鎌倉市	3	0.6
	エ 綾瀬市	1	0.2
	オ 大和市	0	0.0
	カ 横浜市	1	0.2
	キ その他	1	0.2
無回答		9	1.9

辻堂市民図書館の利用者は、主に「ウ 辻堂地区」、「2. ア 茅ヶ崎市」、「カ 明治地区」から来館されている。

湘南大庭市民図書館の利用者は、主に「ク 湘南大庭地区」、「サ 遠藤地区」、「2. ア 茅ヶ崎市」、「キ 善行地区」から来館されているが、「カ 明治地区」からも来館されている。

各市民図書館の来館者の住所をみると、「ス 御所見地区」を除く藤沢市12地区は、利用者の住所の10%以上を占めている図書館がひとつあり、かつ複数の図書館にわたり10%を占めることはない。ただし、「茅ヶ崎市」については、辻堂市民図書館と湘南大庭市民館について利用者の10%を占めている。

問3 図書館or図書室を利用しない理由 対象者数 1344 名

	回答数	比率(%)
1. 場所がわからないから	240	17.9
2. 図書館・図書室へのアクセスが不便だから	225	16.7
3. 施設が使用しづらいから	42	3.1
4. 図書館・図書室でのサービスの利用が不便だから	15	1.1
5. 興味のある本や雑誌、CD・ビデオ等がないから	104	7.7
6. 利用の方法がわからないから	53	3.9
7. 館内もしくは室内で会話ができないから	1	0.1
8. 館内もしくは室内でくつろげないから	37	2.8
9. 図書館・図書室に行く必要がないから	209	15.6
10. その他の理由	248	18.5

図書館・図書室全体でみると、「1. 場所がわからない」、「2. アクセスが不便」「9. 行く必要がない」が15%を超えている。
 図書館(P.6参照)・図書室(P.7参照)にわけて、それぞれの理由をさらに分析する。

問3 図書館を利用しない理由(図書館未利用者) 対象者数 305 名

	回答数	比率(%)
1. 場所がわからないから	11	7.1
2. 図書館・図書室へのアクセスが不便だから	24	15.4
3. 施設が使用しづらいから	2	1.3
4. 図書館・図書室でのサービスの利用が不便だから	1	0.6
5. 興味のある本や雑誌、CD・ビデオ等がないから	3	1.9
6. 利用の方法がわからないから	1	0.6
7. 館内もしくは室内で会話ができないから	1	0.6
8. 館内もしくは室内でくつろげないから	1	0.6
9. 図書館・図書室に行く必要がないから	10	6.4
10. その他の理由	17	10.9

(図書室を利用している)図書館未利用者のうち約15%は「アクセスが不便」なため図書館を利用しない。

問3 図書館を利用しない理由(図書室未利用者) 対象者数 1058 名

	回答数	比率(%)
1. 場所がわからないから	123	14.5
2. 図書館・図書室へのアクセスが不便だから	75	8.8
3. 施設が使用しづらいから	18	2.1
4. 図書館・図書室でのサービスの利用が不便だから	4	0.5
5. 興味のある本や雑誌、CD・ビデオ等がないから	63	7.4
6. 利用の方法がわからないから	26	3.1
7. 館内もしくは室内で会話ができないから	0	0.0
8. 館内もしくは室内でくつろげないから	23	2.7
9. 図書館・図書室に行く必要がないから	102	12.0
10. その他の理由	112	13.2

(図書館を利用している)図書室未利用者のうち約15%は「場所がわからない」ため図書館を利用しない。図書室は市民センター、公民館に併設されている。
また、12%が「行く必要がない」ため図書室を利用しない。

7 / 33 ページ

利用者アンケート集計(ダイジェスト版)

問4 図書館もしくは図書室を利用しようと思ったきっかけ

	回答数	比率(%)
1. 図書館ホームページや市の広報などをみて興味がわいた	180	6.1
2. その他メディア(テレビ・新聞・雑誌等)でみて興味がわいた	43	1.4
3. 家族や友人・知人にすすめられて興味がわいた	248	8.4
4. 学校の課題や宿題などで必要になった	188	6.3
5. 仕事などで必要になった	160	5.4
6. 読みたい本があった	1302	43.8
7. 利用したいCD・ビデオ等があった	122	4.1
8. ゆっくりとくつろぎたかった	147	4.9
9. 子どものために利用した	398	13.4
10. 催しもの(おはなし会・講演会・映画会など)に参加した	47	1.6
11. その他	257	8.7

すべての年代を通して考えると、「6. 読みたい本があった」が約44%、「9. 子どものために利用した」が、約13%となる。年代ごとで理由が異なるか、さらに分析を行う。(P.9参照)

問4 図書館もしくは図書室を利用しようと思ったきっかけ(年齢別)

	13歳未満	13～15歳	16～19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上
1. 図書館ホームページや市の広報などをみて興味がわいた	2	1	2	9	20	28	33	45	30	10
2. その他メディア(テレビ・新聞・雑誌等)でみて興味がわいた	3	0	0	1	0	3	2	9	21	4
3. 家族や友人・知人にすすめられて興味がわいた	14	17	17	20	37	45	31	30	30	6
4. 学校の課題や宿題などで必要になった	10	31	35	36	23	26	13	11	1	0
5. 仕事などで必要になった	0	0	0	8	9	26	35	36	41	3
6. 読みたい本があった	24	18	12	31	101	265	166	375	250	57
7. 利用したいCD・ビデオ等があった	0	0	0	5	6	22	13	43	26	7
8. ゆっくりとくつろぎたかった	1	5	3	8	17	22	18	33	34	6
9. 子どものために利用した	1	0	1	8	110	178	43	46	11	0
10. 催しもの(おはなし会・講演会・映画会など)に参加した	0	0	1	1	4	9	3	10	13	5
11. その他	5	6	6	7	31	43	21	67	53	16
合計	62	75	76	125	330	619	363	687	503	119

比率(%)

	13歳未満	13～15歳	16～19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上
1. 図書館ホームページや市の広報などをみて興味がわいた	3.2	1.3	2.6	7.2	6.1	4.5	9.1	6.6	6.0	8.4
2. その他メディア(テレビ・新聞・雑誌等)でみて興味がわいた	4.8	0.0	0.0	0.8	0.0	0.5	0.6	1.3	4.2	3.4
3. 家族や友人・知人にすすめられて興味がわいた	22.6	22.7	22.4	16.0	11.2	7.3	8.5	4.4	6.0	5.0
4. 学校の課題や宿題などで必要になった	16.1	41.3	46.1	28.8	7.0	4.2	3.6	1.6	0.2	0.0
5. 仕事などで必要になった	0.0	0.0	0.0	6.4	2.7	4.2	9.6	5.2	8.2	2.5
6. 読みたい本があった	38.7	24.0	15.8	24.8	30.6	42.8	45.7	54.6	49.7	47.9
7. 利用したいCD・ビデオ等があった	0.0	0.0	0.0	4.0	1.8	3.6	3.6	6.3	5.2	5.9
8. ゆっくりとくつろぎたかった	1.6	6.7	3.9	6.4	5.2	3.6	5.0	4.8	6.8	5.0
9. 子どものために利用した	1.6	0.0	1.3	6.4	33.3	28.8	11.8	6.7	2.2	0.0
10. 催しもの(おはなし会・講演会・映画会など)に参加した	0.0	0.0	1.3	0.8	1.2	1.5	0.8	1.5	2.6	4.2
11. その他	8.1	8.0	7.9	5.6	9.4	6.9	5.8	9.8	10.5	13.4

年代ごとに、利用しようと思ったきっかけの主な理由が異なる結果となった。回答が20%を超える選択肢は以下であった。

13歳未満については「6. 読みたい本があった」、「3. 家族や友人・知人にすすめられて興味がわいた」
 13～15歳については「4. 学校の課題や宿題などで必要になった」、「6. 読みたい本があった」、「3. 家族や友人・知人にすすめられて興味がわいた」
 16～19歳については「4. 学校の課題や宿題などで必要になった」、「3. 家族や友人・知人にすすめられて興味がわいた」
 20代については「4. 学校の課題や宿題などで必要になった」、「6. 読みたい本があった」
 30代については「9. 子どものために利用した」、「6. 読みたい本があった」
 40代については「6. 読みたい本があった」、「9. 子どものために利用した」
 50代、60代、70代、80代以上については「6. 読みたい本があった」

9 / 33 ページ

利用者アンケート集計(ダイジェスト版)

問5 各項目についてどのくらい利用されていますか？

(1) 図書館

2970 名

比率(%)

	4. いつも利用する	3. わりと利用する	2. たまに利用する	1. 利用しない	0. 知らなかった	無回答
ア 本や雑誌、CD・ビデオ等を借りる・返却する	38.5	18.2	17.6	12.0	1.0	12.7
イ 本や雑誌、CD・ビデオ等への予約をする	19.1	12.4	20.8	28.3	2.2	17.2
ウ 図書館の本・新聞・雑誌を館内で読む	13.8	15.1	30.7	22.6	1.0	16.9
エ CD・ビデオ等を館内で聴く・観る	1.5	2.8	9.4	62.8	3.9	19.8
オ 図書館の本などを使って調べものをする	6.8	11.5	33.9	28.9	1.2	17.7
カ 机のある座席を利用する	9.4	7.7	23.8	39.3	1.4	18.3
キ 図書館のまんがを利用する(借りる・館内で読む・予約するなど)	5.5	7.2	17.6	47.3	3.0	19.3
ク ゆっくりと過ごす	7.0	10.0	25.4	36.9	1.9	18.9
ケ 本や調べものについて、職員に相談する	1.6	3.8	25.3	47.5	2.6	19.2
コ 子どものために本や雑誌、CD・ビデオ等を借りる	9.3	6.8	12.0	49.2	3.6	19.2
サ 催しもの(おはなし会・講演会・映画会など)に参加する	1.5	3.3	12.6	59.3	4.5	18.7
シ 会議室を利用する	0.3	0.5	2.7	67.6	9.8	19.1

(2) 図書室

2970 名

比率(%)

	4. いつも利用する	3. わりと利用する	2. たまに利用する	1. 利用しない	0. 知らなかった	無回答
ア 図書室の本や雑誌を借りる・返却する	24.7	11.3	11.8	23.2	3.1	26.0
イ 図書室の本や雑誌、CD・ビデオ等を借りる(受け取る)	11.0	6.3	10.2	37.6	4.3	30.5
ウ 図書室の本や雑誌、CD・ビデオ等を返却する	10.4	6.9	10.6	36.6	4.3	31.2
エ 本や雑誌、CD・ビデオ等への予約をする	7.0	6.5	10.8	40.6	4.0	31.0
オ 図書室の本・新聞・雑誌を室内で読む	5.1	7.4	18.3	35.4	3.3	30.5
カ 図書室の本などを使って調べものをする	2.4	4.7	17.0	41.4	3.3	31.2
キ 図書室のまんがを利用する(借りる、室内で読む、予約するなど)	2.6	3.8	9.0	49.1	4.0	31.5
ク ゆっくりと過ごす	2.6	4.7	14.2	43.9	3.5	31.0
ケ 本や調べものについて職員に相談する	1.2	2.6	13.9	47.0	4.0	31.3
コ 子どものために本や雑誌を借りる	5.7	4.4	7.6	46.6	4.4	31.2
サ 催しもの(おはなし会など)に参加する	0.8	1.2	5.3	56.3	4.7	31.5

すべての回答者を分析の対象にすると、利用者以外の回答が1. 利用しない、無回答のどちらに回答しているか把握できないことから、
 解釈が困難なため、(1)については図書館の利用者、(2)については図書室の利用者のみの回答で分析を行っていく。(P.11～P.21参照)

問5 各項目についてどのくらい利用されていますか？(利用者のみ)

(1)図書館 利用者のみ		2494 名					比率(%)	
		4. いつも利用する	3. わりと利用する	2. たまに利用する	1. 利用しない	0. 知らなかった	無回答	
ア	本や雑誌、CD・ビデオ等を借りる・返却する	42.7	20.4	19.0	9.0	0.8	8.2	
イ	本や雑誌、CD・ビデオ等への予約をする	21.1	13.9	22.6	27.2	2.2	13.1	
ウ	図書館の本・新聞・雑誌を館内で読む	15.7	16.8	33.6	20.4	1.0	12.5	
エ	CD・ビデオ等を館内で聴く・観る	1.6	2.9	10.4	65.6	3.8	15.7	
オ	図書館の本などを使って調べものをする	7.5	13.1	37.2	27.4	1.4	13.4	
カ	机のある座席を利用する	10.8	8.6	26.1	39.2	1.4	14.0	
キ	図書館のまんがを利用する(借りる・館内で読む・予約するなど)	6.1	8.2	19.2	48.2	3.3	15.1	
ク	ゆっくりと過ごす	7.7	11.3	27.9	36.4	1.9	14.8	
ケ	本や調べものについて、職員に相談する	1.8	4.1	28.0	48.2	2.8	15.0	
コ	子どものために本や雑誌、CD・ビデオ等を借りる	10.4	7.3	13.3	50.4	3.7	14.9	
サ	催しもの(おはなし会・講演会・映画会など)に参加する	1.7	3.8	13.8	61.5	4.8	14.4	
シ	会議室を利用する	0.4	0.4	2.8	71.2	10.4	14.8	

(2)図書室 利用者のみ		1582 名					比率(%)	
		4. いつも利用する	3. わりと利用する	2. たまに利用する	1. 利用しない	0. 知らなかった	無回答	
ア	図書室の本や雑誌を借りる・返却する	43.9	19.3	19.4	8.7	0.6	8.0	
イ	図書室の本や雑誌、CD・ビデオ等を借りる(受け取る)	19.1	10.3	17.1	35.8	2.6	15.1	
ウ	図書室の本や雑誌、CD・ビデオ等を返却する	18.3	11.6	17.8	34.1	2.5	15.7	
エ	本や雑誌、CD・ビデオ等への予約をする	12.3	11.4	18.3	40.3	2.2	15.5	
オ	図書室の本・新聞・雑誌を室内で読む	8.7	12.5	31.0	32.0	1.1	14.7	
カ	図書室の本などを使って調べものをする	3.9	7.8	28.7	42.4	1.3	15.9	
キ	図書室のまんがを利用する(借りる・室内で読む・予約するなど)	4.7	6.8	15.3	54.9	2.2	16.2	
ク	ゆっくりと過ごす	4.3	8.1	24.3	46.3	1.6	15.4	
ケ	本や調べものについて職員に相談する	2.1	4.7	23.5	51.5	2.5	15.9	
コ	子どものために本や雑誌を借りる	10.6	8.0	13.0	49.6	3.0	15.8	
サ	催しもの(おはなし会など)に参加する	1.3	2.0	9.1	67.6	3.6	16.4	

(1)については図書館利用者のみ、(2)については図書室利用者のみの回答を抽出したら、1. 利用しない、0. 知らなかった、無回答 の回答率がそれぞれさがり結果となった。すべての年代を通して集計した結果は、
 (1)図書館については「ア. 借りる・返却する」が40%を超えて利用され、「イ. 予約をする」については利用する・しないが分かれた。
 他は利用しないが20%を超えた。
 (2)図書室については「ア. 図書室の本を借りる・返却する」が40%を超えて利用され、他は利用しないが30%を超えた。

11 / 33 ページ

利用者アンケート集計(ダイジェスト版)

問5 各項目についてどのくらい利用されていますか？(13歳未満かつ利用者のみ)

(1)図書館 利用者のみ		53 名					比率(%)	
		4. いつも利用する	3. わりと利用する	2. たまに利用する	1. 利用しない	0. 知らなかった	無回答	
ア	本や雑誌、CD・ビデオ等を借りる・返却する	32.1	17.0	24.5	13.2	3.8	9.4	
イ	本や雑誌、CD・ビデオ等への予約をする	7.5	17.0	20.8	39.6	3.8	11.3	
ウ	図書館の本・新聞・雑誌を館内で読む	24.5	22.6	30.2	11.3	0.0	11.3	
エ	CD・ビデオ等を館内で聴く・観る	5.7	5.7	11.3	49.1	17.0	11.3	
オ	図書館の本などを使って調べものをする	9.4	17.0	35.8	22.6	3.8	11.3	
カ	机のある座席を利用する	28.3	15.1	24.5	18.9	1.9	11.3	
キ	図書館のまんがを利用する(借りる・館内で読む・予約するなど)	30.2	15.1	24.5	17.0	0.0	13.2	
ク	ゆっくりと過ごす	30.2	26.4	26.4	3.8	1.9	11.3	
ケ	本や調べものについて、職員に相談する	5.7	9.4	24.5	35.8	9.4	15.1	
コ	子どものために本や雑誌、CD・ビデオ等を借りる	5.7	3.8	7.5	64.2	7.5	11.3	
サ	催しもの(おはなし会・講演会・映画会など)に参加する	0.0	3.8	15.1	60.4	7.5	13.2	
シ	会議室を利用する	0.0	0.0	0.0	54.7	32.1	13.2	

(2)図書室 利用者のみ		26 名					比率(%)	
		4. いつも利用する	3. わりと利用する	2. たまに利用する	1. 利用しない	0. 知らなかった	無回答	
ア	図書室の本や雑誌を借りる・返却する	50.0	26.9	11.5	0.0	0.0	11.5	
イ	図書室の本や雑誌、CD・ビデオ等を借りる(受け取る)	23.1	15.4	11.5	34.6	3.8	11.5	
ウ	図書室の本や雑誌、CD・ビデオ等を返却する	23.1	19.2	15.4	30.8	0.0	11.5	
エ	本や雑誌、CD・ビデオ等への予約をする	23.1	11.5	23.1	26.9	0.0	15.4	
オ	図書室の本・新聞・雑誌を室内で読む	34.6	23.1	23.1	7.7	0.0	11.5	
カ	図書室の本などを使って調べものをする	19.2	7.7	19.2	38.5	0.0	15.4	
キ	図書室のまんがを利用する(借りる・室内で読む・予約するなど)	30.8	23.1	11.5	19.2	0.0	15.4	
ク	ゆっくりと過ごす	3.8	34.6	30.8	15.4	3.8	11.5	
ケ	本や調べものについて職員に相談する	7.7	3.8	19.2	46.2	11.5	11.5	
コ	子どものために本や雑誌を借りる	7.7	11.5	0.0	57.7	7.7	15.4	
サ	催しもの(おはなし会など)に参加する	0.0	0.0	3.8	73.1	11.5	11.5	

(1)図書館については、「ア. 借りる・返却する」、「ウ. 館内で読む」、「オ. 調べものをする」、「カ. 机のある座席」、「キ. まんが」、「ク. ゆっくり過ごす」について、利用する・しないが分かれた。他は利用しないが35%を超えた。
 (2)図書室については、「ア. 図書室の本を借りる」が50%利用され、「ケ. 職員に相談する」、「コ. 子どものために借りる」、「サ. 催しもの」は利用しないが45%を超えた。他は、利用する・しないが分かれた。

問5 各項目についてどのくらい利用されていますか？(13歳～15歳かつ利用者のみ)

(1)図書館 利用者のみ		66 名		比率(%)			
		4. いつも利用する	3. わりと利用する	2. たまに利用する	1. 利用しない	0. 知らなかった	無回答
ア	本や雑誌、CD・ビデオ等を借りる・返却する	36.4	13.6	30.3	12.1	3.0	4.5
イ	本や雑誌、CD・ビデオ等への予約をする	18.2	10.6	25.8	37.9	3.0	4.5
ウ	図書館の本・新聞・雑誌を館内で読む	31.8	22.7	24.2	15.2	1.5	4.5
エ	CD・ビデオ等を館内で聴く・観る	3.0	6.1	13.6	66.7	6.1	4.5
オ	図書館の本などを使って調べものをする	19.7	34.8	28.8	10.6	1.5	4.5
カ	机のある座席を利用する	36.4	15.2	27.3	16.7	0.0	4.5
キ	図書館のまんがを利用する(借りる・館内で読む・予約するなど)	27.3	18.2	24.2	22.7	3.0	4.5
ク	ゆっくりと過ごす	31.8	19.7	27.3	15.2	1.5	4.5
ケ	本や調べものについて、職員に相談する	7.6	10.6	37.9	34.8	4.5	4.5
コ	子どものために本や雑誌、CD・ビデオ等を借りる	4.5	0.0	6.1	77.3	7.6	4.5
サ	催しもの(おはなし会・講演会・映画会など)に参加する	3.0	1.5	10.6	68.2	12.1	4.5
シ	会議室を利用する	3.0	1.5	4.5	66.7	19.7	4.5

(2)図書室 利用者のみ		37 名		比率(%)			
		4. いつも利用する	3. わりと利用する	2. たまに利用する	1. 利用しない	0. 知らなかった	無回答
ア	図書室の本や雑誌を借りる・返却する	43.2	8.1	16.2	21.6	2.7	8.1
イ	図書室の本や雑誌、CD・ビデオ等を借りる(受け取る)	21.6	8.1	21.6	35.1	5.4	8.1
ウ	図書室の本や雑誌、CD・ビデオ等を返却する	21.6	10.8	21.6	32.4	5.4	8.1
エ	本や雑誌、CD・ビデオ等への予約をする	16.2	18.9	10.8	43.2	2.7	8.1
オ	図書室の本・新聞・雑誌を室内で読む	27.0	18.9	27.0	18.9	0.0	8.1
カ	図書室の本などを使って調べものをする	18.9	18.9	24.3	27.0	2.7	8.1
キ	図書室のまんがを利用する(借りる・室内で読む・予約するなど)	24.3	16.2	24.3	24.3	0.0	10.8
ク	ゆっくりと過ごす	37.8	13.5	16.2	24.3	0.0	8.1
ケ	本や調べものについて職員に相談する	5.4	0.0	32.4	48.6	5.4	8.1
コ	子どものために本や雑誌を借りる	5.4	0.0	8.1	70.3	8.1	8.1
サ	催しもの(おはなし会など)に参加する	5.4	0.0	13.5	64.9	8.1	8.1

- (1)図書館については、「ア. 借りる・返却する」、「ウ. 館内で読む」、「オ. 調べものをする」、「カ. 机のある座席」、「キ. まんが」、「ク. ゆっくり過ごす」について、利用する・しないが分かれた。他は利用しないが約35%を超えた。
- (2)図書室については、「ア. 図書室の本を借りる」、「イ. 図書室の本を借りる」、「ウ. 図書室の本を返却する」、「オ. 室内で読む」、「カ. 調べものをする」、「キ. まんが」、「ク. ゆっくり過ごす」について、利用する・しないが分かれた。他は利用しないが40%を超えた。

13 / 33 ページ

利用者アンケート集計(ダイジェスト版)

問5 各項目についてどのくらい利用されていますか？(16歳～19歳かつ利用者のみ)

(1)図書館 利用者のみ		74 名		比率(%)			
		4. いつも利用する	3. わりと利用する	2. たまに利用する	1. 利用しない	0. 知らなかった	無回答
ア	本や雑誌、CD・ビデオ等を借りる・返却する	17.6	9.5	24.3	43.2	4.1	1.4
イ	本や雑誌、CD・ビデオ等への予約をする	6.8	9.5	12.2	62.2	8.1	1.4
ウ	図書館の本・新聞・雑誌を館内で読む	12.2	14.9	40.5	27.0	2.7	2.7
エ	CD・ビデオ等を館内で聴く・観る	0.0	4.1	12.2	74.3	6.8	2.7
オ	図書館の本などを使って調べものをする	13.5	20.3	35.1	25.7	4.1	1.4
カ	机のある座席を利用する	50.0	21.6	17.6	5.4	5.4	0.0
キ	図書館のまんがを利用する(借りる・館内で読む・予約するなど)	9.5	14.9	28.4	40.5	5.4	1.4
ク	ゆっくりと過ごす	21.6	27.0	23.0	21.6	5.4	1.4
ケ	本や調べものについて、職員に相談する	4.1	4.1	9.5	73.0	8.1	1.4
コ	子どものために本や雑誌、CD・ビデオ等を借りる	0.0	0.0	4.1	82.4	9.5	4.1
サ	催しもの(おはなし会・講演会・映画会など)に参加する	0.0	0.0	2.7	77.0	18.9	1.4
シ	会議室を利用する	0.0	0.0	0.0	71.6	27.0	1.4

(2)図書室 利用者のみ		30 名		比率(%)			
		4. いつも利用する	3. わりと利用する	2. たまに利用する	1. 利用しない	0. 知らなかった	無回答
ア	図書室の本や雑誌を借りる・返却する	6.7	10.0	26.7	50.0	6.7	0.0
イ	図書室の本や雑誌、CD・ビデオ等を借りる(受け取る)	3.3	6.7	16.7	56.7	16.7	0.0
ウ	図書室の本や雑誌、CD・ビデオ等を返却する	3.3	6.7	13.3	60.0	16.7	0.0
エ	本や雑誌、CD・ビデオ等への予約をする	0.0	0.0	20.0	63.3	16.7	0.0
オ	図書室の本・新聞・雑誌を室内で読む	6.7	6.7	20.0	56.7	10.0	0.0
カ	図書室の本などを使って調べものをする	3.3	16.7	26.7	43.3	10.0	0.0
キ	図書室のまんがを利用する(借りる・室内で読む・予約するなど)	3.3	6.7	23.3	56.7	10.0	0.0
ク	ゆっくりと過ごす	6.7	10.0	33.3	40.0	6.7	3.3
ケ	本や調べものについて職員に相談する	0.0	6.7	16.7	63.3	13.3	0.0
コ	子どものために本や雑誌を借りる	0.0	3.3	10.0	76.7	10.0	0.0
サ	催しもの(おはなし会など)に参加する	0.0	0.0	6.7	80.0	13.3	0.0

- (1)図書館については、「カ. 机のある座席」の利用率が高く、「ウ. 館内で読む」、「オ. 調べものをする」、「ク. ゆっくり過ごす」について利用する・しないが分かれた。他は利用しないが40%を超えた。
- (2)図書室については、すべての項目で利用しないが40%を超えた。

問5 各項目についてどのくらい利用されていますか？(20代かつ利用者のみ)

(1)図書館 利用者のみ		112 名				比率(%)	
		4. いつも利用する	3. わりと利用する	2. たまに利用する	1. 利用しない	0. 知らなかった	無回答
ア	本や雑誌、CD・ビデオ等を借りる・返却する	36.6	15.2	25.9	17.9	0.0	4.5
イ	本や雑誌、CD・ビデオ等への予約をする	19.6	8.0	16.1	44.6	6.3	5.4
ウ	図書館の本・新聞・雑誌を館内で読む	31.3	17.0	30.4	17.9	0.0	3.6
エ	CD・ビデオ等を館内で聴く・観る	5.4	2.7	7.1	75.9	3.6	5.4
オ	図書館の本などを使って調べものをする	16.1	18.8	31.3	28.6	0.0	5.4
カ	机のある座席を利用する	28.6	15.2	26.8	25.9	0.0	3.6
キ	図書館のまんがを利用する(借りる・館内で読む・予約するなど)	16.1	9.8	19.6	46.4	2.7	5.4
ク	ゆっくりと過ごす	22.3	17.9	29.5	26.8	0.0	3.6
ケ	本や調べものについて、職員に相談する	1.8	4.5	22.3	64.3	1.8	5.4
コ	子どものために本や雑誌、CD・ビデオ等を借りる	5.4	8.0	2.7	73.2	5.4	5.4
サ	催しもの(おはなし会・講演会・映画会など)に参加する	0.9	4.5	4.5	79.5	5.4	5.4
シ	会議室を利用する	0.9	0.0	0.0	84.8	8.9	5.4

(2)図書室 利用者のみ		47 名				比率(%)	
		4. いつも利用する	3. わりと利用する	2. たまに利用する	1. 利用しない	0. 知らなかった	無回答
ア	図書室の本や雑誌を借りる・返却する	25.5	14.9	25.5	25.5	0.0	8.5
イ	図書室の本や雑誌、CD・ビデオ等を借りる(受け取る)	8.5	12.8	19.1	42.6	8.5	8.5
ウ	図書室の本や雑誌、CD・ビデオ等を返却する	10.6	10.6	19.1	42.6	8.5	8.5
エ	本や雑誌、CD・ビデオ等への予約をする	4.3	2.1	17.0	63.8	4.3	8.5
オ	図書室の本・新聞・雑誌を室内で読む	6.4	12.8	29.8	42.6	0.0	8.5
カ	図書室の本などを使って調べものをする	2.1	8.5	21.3	59.6	0.0	8.5
キ	図書室のまんがを利用する(借りる・室内で読む・予約するなど)	2.1	6.4	10.6	72.3	0.0	8.5
ク	ゆっくりと過ごす	6.4	10.6	21.3	55.3	0.0	6.4
ケ	本や調べものについて職員に相談する	0.0	0.0	14.9	74.5	2.1	8.5
コ	子どものために本や雑誌を借りる	8.5	0.0	4.3	78.7	0.0	8.5
サ	催しもの(おはなし会など)に参加する	0.0	2.1	4.3	85.1	0.0	8.5

(1)図書館については、「ア. 借りる・返却する」、「ウ. 館内で読む」、「オ. 調べものをする」、「カ. 机のある座席」、「ク. ゆっくり過ごす」について利用する・しないが分かれた。他は利用しないが約45%を超えた。
 (2)図書室については、「ア. 図書室の本を借りる・返却する」について利用する・しないが分かれた。他は利用しないが40%を超えた。

問5 各項目についてどのくらい利用されていますか？(30代かつ利用者のみ)

(1)図書館 利用者のみ		283 名				比率(%)	
		4. いつも利用する	3. わりと利用する	2. たまに利用する	1. 利用しない	0. 知らなかった	無回答
ア	本や雑誌、CD・ビデオ等を借りる・返却する	47.7	16.6	21.6	10.6	0.7	2.8
イ	本や雑誌、CD・ビデオ等への予約をする	17.0	12.7	29.0	36.4	2.1	2.8
ウ	図書館の本・新聞・雑誌を館内で読む	15.2	20.5	35.0	25.4	0.7	3.2
エ	CD・ビデオ等を館内で聴く・観る	1.1	1.8	8.1	81.3	3.5	4.2
オ	図書館の本などを使って調べものをする	5.3	13.4	41.3	35.3	1.1	3.5
カ	机のある座席を利用する	7.1	10.6	29.3	49.5	1.1	2.5
キ	図書館のまんがを利用する(借りる・館内で読む・予約するなど)	7.1	13.1	29.7	44.9	2.5	2.8
ク	ゆっくりと過ごす	7.4	13.1	35.7	38.9	1.8	3.2
ケ	本や調べものについて、職員に相談する	1.8	3.9	29.7	57.6	3.2	3.9
コ	子どものために本や雑誌、CD・ビデオ等を借りる	30.4	14.5	11.0	38.9	2.5	2.8
サ	催しもの(おはなし会・講演会・映画会など)に参加する	4.6	7.4	18.0	61.5	4.6	3.9
シ	会議室を利用する	0.4	0.7	0.4	80.9	14.5	3.2

(2)図書室 利用者のみ		173 名				比率(%)	
		4. いつも利用する	3. わりと利用する	2. たまに利用する	1. 利用しない	0. 知らなかった	無回答
ア	図書室の本や雑誌を借りる・返却する	48.0	17.9	22.5	8.7	0.0	2.9
イ	図書室の本や雑誌、CD・ビデオ等を借りる(受け取る)	18.5	12.7	27.7	34.1	3.5	3.5
ウ	図書室の本や雑誌、CD・ビデオ等を返却する	19.1	15.0	20.8	37.0	3.5	4.6
エ	本や雑誌、CD・ビデオ等への予約をする	7.5	10.4	24.3	51.4	2.3	4.0
オ	図書室の本・新聞・雑誌を室内で読む	9.8	13.9	35.8	36.4	0.0	4.0
カ	図書室の本などを使って調べものをする	4.6	10.4	35.8	45.1	0.0	4.0
キ	図書室のまんがを利用する(借りる・室内で読む・予約するなど)	9.2	12.1	21.4	52.6	1.2	3.5
ク	ゆっくりと過ごす	5.8	15.6	33.5	41.0	0.6	3.5
ケ	本や調べものについて職員に相談する	2.3	5.8	31.2	56.1	1.2	3.5
コ	子どものために本や雑誌を借りる	33.5	16.2	16.2	29.5	1.2	3.5
サ	催しもの(おはなし会など)に参加する	2.9	2.9	23.7	61.3	4.0	5.2

(1)図書館については、「ア. 借りる・返却する」の利用が45%を超え、「イ. 予約する」、「ウ. 館内で読む」、「オ. 調べものをする」、「ク. ゆっくり過ごす」、「コ. 子どものために」については、利用する・しないが分かれた。他は利用しないが約45%を超えた。
 (2)図書室については、「ア. 図書室の本を借りる・返却する」の利用が45%を超え、「イ. 図書室の本を借りる」、「ウ. 図書室の本を返却する」、「オ. 室内で読む」、「コ. 子どものために」については、利用する・しないが分かれた。他は利用しないが40%を超えた。

問5 各項目についてどのくらい利用されていますか？(40代かつ利用者のみ)

(1)図書館 利用者のみ		535 名		比率(%)			
		4. いつも利用する	3. わりと利用する	2. たまに利用する	1. 利用しない	0. 知らなかった	無回答
ア	本や雑誌、CD・ビデオ等を借りる・返却する	48.8	20.9	20.4	7.1	0.7	2.1
イ	本や雑誌、CD・ビデオ等への予約をする	27.5	17.0	24.7	25.2	2.4	3.2
ウ	図書館の本・新聞・雑誌を館内で読む	15.1	16.1	46.4	19.1	0.4	3.0
エ	CD・ビデオ等を館内で聴く・観る	2.1	2.2	12.1	76.3	3.7	3.6
オ	図書館の本などを使って調べものをする	4.7	11.6	46.5	31.8	0.9	4.5
カ	机のある座席を利用する	6.5	6.7	35.5	46.2	1.1	3.9
キ	図書館のまんがを利用する(借りる・館内で読む・予約するなど)	9.3	15.0	31.0	38.7	2.4	3.6
ク	ゆっくりと過ごす	7.3	13.3	34.4	40.4	1.1	3.6
ケ	本や調べものについて、職員に相談する	1.3	4.3	35.1	52.9	2.4	3.9
コ	子どものために本や雑誌、CD・ビデオ等を借りる	26.0	16.4	22.6	30.7	1.5	2.8
サ	催しもの(おはなし会・講演会・映画会など)に参加する	3.0	5.4	21.3	64.1	2.4	3.7
シ	会議室を利用する	0.6	0.2	3.7	79.1	12.7	3.7

(2)図書室 利用者のみ		367 名		比率(%)			
		4. いつも利用する	3. わりと利用する	2. たまに利用する	1. 利用しない	0. 知らなかった	無回答
ア	図書室の本や雑誌を借りる・返却する	52.3	16.3	20.7	6.8	0.8	3.0
イ	図書室の本や雑誌、CD・ビデオ等を借りる(受け取る)	25.9	10.6	17.4	39.2	2.2	4.6
ウ	図書室の本や雑誌、CD・ビデオ等を返却する	24.3	13.1	20.4	34.9	2.5	4.9
エ	本や雑誌、CD・ビデオ等への予約をする	15.3	13.6	19.3	45.0	1.6	5.2
オ	図書室の本・新聞・雑誌を室内で読む	10.9	13.9	38.4	30.5	0.8	5.4
カ	図書室の本などを使って調べものをする	4.9	9.0	34.6	45.8	0.3	5.4
キ	図書室のまんがを利用する(借りる・室内で読む・予約するなど)	6.5	13.1	28.9	45.2	0.8	5.4
ク	ゆっくりと過ごす	4.9	8.4	30.5	50.4	0.5	5.2
ケ	本や調べものについて職員に相談する	2.7	5.7	26.4	58.0	1.4	5.7
コ	子どものために本や雑誌を借りる	24.0	19.6	21.5	29.2	1.4	4.4
サ	催しもの(おはなし会など)に参加する	3.0	3.5	16.6	69.2	2.2	5.4

- (1)図書館については、「ア. 借りる・返却する」の利用が45%を超え、「イ. 予約する」、「ウ. 館内で読む」、「オ. 調べものをする」、「コ. 子どものために」については、利用する・しないが分かれた。他は利用しないが40%を超えた。
- (2)図書室については、「ア. 図書室の本を借りる・返却する」の利用が50%を超え、「イ. 図書室の本を借りる」、「ウ. 図書室の本を返却する」、「オ. 室内で読む」、「コ. 子どものために」については、利用する・しないが分かれた。他は利用しないが45%を超えた。

17 / 33 ページ

問5 各項目についてどのくらい利用されていますか？(50代かつ利用者のみ)

(1)図書館 利用者のみ		305 名		比率(%)			
		4. いつも利用する	3. わりと利用する	2. たまに利用する	1. 利用しない	0. 知らなかった	無回答
ア	本や雑誌、CD・ビデオ等を借りる・返却する	51.8	21.6	18.4	4.6	0.0	3.6
イ	本や雑誌、CD・ビデオ等への予約をする	32.1	18.0	25.2	18.4	1.0	5.2
ウ	図書館の本・新聞・雑誌を館内で読む	11.5	18.4	38.7	24.6	0.7	6.2
エ	CD・ビデオ等を館内で聴く・観る	1.0	3.0	13.4	74.4	2.3	5.9
オ	図書館の本などを使って調べものをする	8.9	9.2	42.6	32.5	0.7	6.2
カ	机のある座席を利用する	7.5	7.2	30.2	49.2	0.3	5.6
キ	図書館のまんがを利用する(借りる・館内で読む・予約するなど)	4.3	8.2	22.0	58.4	1.3	5.9
ク	ゆっくりと過ごす	4.9	5.2	34.1	49.5	0.3	5.9
ケ	本や調べものについて、職員に相談する	2.0	3.9	31.8	54.8	2.3	5.2
コ	子どものために本や雑誌、CD・ビデオ等を借りる	4.6	6.2	23.9	57.7	2.3	5.2
サ	催しもの(おはなし会・講演会・映画会など)に参加する	0.7	3.0	11.5	75.7	3.9	5.2
シ	会議室を利用する	0.0	0.7	3.3	83.3	7.5	5.2

(2)図書室 利用者のみ		203 名		比率(%)			
		4. いつも利用する	3. わりと利用する	2. たまに利用する	1. 利用しない	0. 知らなかった	無回答
ア	図書室の本や雑誌を借りる・返却する	48.8	18.7	21.7	6.9	0.0	3.9
イ	図書室の本や雑誌、CD・ビデオ等を借りる(受け取る)	31.0	11.3	16.3	34.0	1.0	6.4
ウ	図書室の本や雑誌、CD・ビデオ等を返却する	29.6	11.8	18.7	32.5	1.0	6.4
エ	本や雑誌、CD・ビデオ等への予約をする	18.2	13.8	22.2	38.4	1.5	5.9
オ	図書室の本・新聞・雑誌を室内で読む	7.9	11.8	35.5	39.9	0.5	4.4
カ	図書室の本などを使って調べものをする	4.4	7.4	31.5	50.2	1.0	5.4
キ	図書室のまんがを利用する(借りる・室内で読む・予約するなど)	4.4	5.9	12.3	69.0	2.0	6.4
ク	ゆっくりと過ごす	4.4	6.4	25.1	56.7	2.0	5.4
ケ	本や調べものについて職員に相談する	2.5	6.9	26.1	55.7	2.5	6.4
コ	子どものために本や雑誌を借りる	3.4	5.4	20.7	62.1	2.0	6.4
サ	催しもの(おはなし会など)に参加する	0.5	3.4	4.4	82.3	2.5	6.9

- (1)図書館については、「ア. 借りる・返却する」の利用が50%を超え、「イ. 予約する」、「ウ. 館内で読む」、「オ. 調べものをする」については、利用する・しないが分かれた。他は利用しないが約50%を超えた。
- (2)図書室については、「ア. 図書室の本を借りる・返却する」の利用が45%を超え、「イ. 図書室の本を借りる」、「ウ. 図書室の本を返却する」、「エ. 予約をする」については、利用する・しないが分かれた。他は利用しないが約40%を超えた。

問5 各項目についてどのくらい利用されていますか？(60代かつ利用者のみ)

(1)図書館 利用者のみ		561 名			比率(%)		
		4. いつも利用する	3. わりと利用する	2. たまに利用する	1. 利用しない	0. 知らなかった	無回答
ア	本や雑誌、CD・ビデオ等を借りる・返却する	43.7	21.6	17.3	8.6	0.5	8.4
イ	本や雑誌、CD・ビデオ等への予約をする	19.8	14.3	23.0	24.8	1.4	16.8
ウ	図書館の本・新聞・雑誌を館内で読む	13.7	15.5	31.9	21.6	1.2	16.0
エ	CD・ビデオ等を館内で聴く・観る	0.4	2.7	10.7	63.5	2.5	20.3
オ	図書館の本などを使って調べものをする	6.4	9.6	38.5	26.2	1.6	17.6
カ	机のある座席を利用する	6.8	7.3	21.7	44.6	1.8	17.8
キ	図書館のまんがを利用する(借りる・館内で読む・予約するなど)	1.1	2.0	12.5	61.3	3.4	19.8
ク	ゆっくりと過ごす	3.4	9.1	23.5	42.1	2.1	19.8
ケ	本や調べものについて、職員に相談する	0.7	2.3	26.2	48.8	2.1	19.8
コ	子どものために本や雑誌、CD・ビデオ等を借りる	1.4	3.0	11.6	60.6	4.1	19.3
サ	催しもの(おはなし会・講演会・映画会など)に参加する	0.5	1.6	12.5	62.0	4.6	18.7
シ	会議室を利用する	0.0	0.4	2.9	71.3	5.9	19.6

(2)図書室 利用者のみ		359 名				比率(%)	
		4. いつも利用する	3. わりと利用する	2. たまに利用する	1. 利用しない	0. 知らなかった	無回答
ア	図書室の本や雑誌を借りる・返却する	42.6	24.0	19.8	7.8	0.6	5.3
イ	図書館の本や雑誌、CD・ビデオ等を借りる(受け取る)	15.3	10.9	17.8	39.3	1.7	15.0
ウ	図書館の本や雑誌、CD・ビデオ等を返却する	14.2	12.3	18.7	37.0	1.7	16.2
エ	本や雑誌、CD・ビデオ等への予約をする	11.4	12.0	19.8	39.3	1.7	15.9
オ	図書室の本・新聞・雑誌を室内で読む	5.8	12.3	29.2	37.0	0.6	15.0
カ	図書室の本などを使って調べものをする	1.4	5.6	30.6	45.4	0.8	16.2
キ	図書室のまんがを利用する(借りる、室内で読む、予約するなど)	0.8	1.4	10.0	69.1	1.7	17.0
ク	ゆっくりと過ごす	0.6	5.0	23.4	53.2	1.1	16.7
ケ	本や調べものについて職員に相談する	0.6	3.6	25.3	52.1	1.4	17.0
コ	子どものために本や雑誌を借りる	0.8	3.1	11.4	65.2	1.9	17.5
サ	催しもの(おはなし会など)に参加する	0.6	0.3	4.7	74.1	2.2	18.1

- (1)図書館については、「ア. 借りる・返却する」の利用が40%を超え、「イ. 予約する」、「ウ. 館内で読む」、「オ. 調べものをする」については利用する・しないが分かれた。他は利用しないが40%を超えた。
 (2)図書室については、「ア. 図書室の本を借りる・返却する」の利用が40%を超え、「イ. 図書館の本を借りる」、「ウ. 図書館の本を返却する」、「エ. 予約をする」、「オ. 室内で読む」については、利用する・しないが分かれた。他は利用しないが45%を超えた。

19 / 33 ページ

問5 各項目についてどのくらい利用されていますか？(70代かつ利用者のみ)

(1)図書館 利用者のみ		404 名				比率(%)	
		4. いつも利用する	3. わりと利用する	2. たまに利用する	1. 利用しない	0. 知らなかった	無回答
ア	本や雑誌、CD・ビデオ等を借りる・返却する	34.4	24.8	14.6	5.9	1.0	19.3
イ	本や雑誌、CD・ビデオ等への予約をする	16.1	10.9	18.1	22.8	2.0	30.2
ウ	図書館の本・新聞・雑誌を館内で読む	15.1	15.6	20.8	17.3	2.2	29.0
エ	CD・ビデオ等を館内で聴く・観る	2.2	3.2	8.2	43.3	5.0	38.1
オ	図書館の本などを使って調べものをする	6.4	14.6	26.0	21.0	2.2	29.7
カ	机のある座席を利用する	8.7	7.7	19.1	28.2	2.7	33.7
キ	図書館のまんがを利用する(借りる・館内で読む・予約するなど)	0.7	2.0	4.0	51.0	6.4	35.9
ク	ゆっくりと過ごす	3.7	8.2	20.0	28.5	4.0	35.6
ケ	本や調べものについて、職員に相談する	2.0	3.7	23.8	31.9	3.2	35.4
コ	子どものために本や雑誌、CD・ビデオ等を借りる	0.2	1.0	5.9	49.8	5.9	37.1
サ	催しもの(おはなし会・講演会・映画会など)に参加する	0.7	3.7	10.9	44.6	5.7	34.4
シ	会議室を利用する	0.2	0.7	3.7	52.5	7.7	35.1

(2)図書室 利用者のみ		270 名				比率(%)	
		4. いつも利用する	3. わりと利用する	2. たまに利用する	1. 利用しない	0. 知らなかった	無回答
ア	図書室の本や雑誌を借りる・返却する	37.0	20.4	15.2	6.3	0.4	20.7
イ	図書館の本や雑誌、CD・ビデオ等を借りる(受け取る)	12.2	6.7	11.9	28.9	2.6	37.8
ウ	図書館の本や雑誌、CD・ビデオ等を返却する	12.2	7.4	13.0	28.5	2.2	36.7
エ	本や雑誌、CD・ビデオ等への予約をする	9.3	9.3	11.5	28.9	3.0	38.1
オ	図書室の本・新聞・雑誌を室内で読む	6.3	7.0	24.1	23.7	3.3	35.6
カ	図書室の本などを使って調べものをする	2.2	5.2	17.8	32.2	3.3	39.3
キ	図書室のまんがを利用する(借りる、室内で読む、予約するなど)	0.7	0.4	4.4	51.1	5.6	37.8
ク	ゆっくりと過ごす	2.6	4.8	14.4	37.8	4.1	36.3
ケ	本や調べものについて職員に相談する	2.6	3.7		39.3	4.1	37.0
コ	子どものために本や雑誌を借りる	1.1	0.0	2.2	53.0	6.7	37.0
サ	催しもの(おはなし会など)に参加する	0.0	0.7	1.5	54.1	6.3	37.4

(全体として、無回答がおい。)

- (1)図書館については、「ア. 借りる・返却する」の利用が約35%となり、「イ. 予約する」、「ウ. 館内で読む」、「オ. 調べものをする」、「カ. 座席を利用する」、「ク. ゆっくり過ごす」、「ケ. 職員に相談する」については利用する・しないが分かれた。他は利用しないが40%を超えた。
 (2)図書室については、「ア. 図書室の本を借りる・返却する」の利用が35%を超え、「イ. 図書館の本を借りる」、「ウ. 図書館の本を返却する」、「エ. 予約をする」、「オ. 室内で読む」、「カ. 調べものをする」については、利用する・しないが分かれた。他は利用しないが35%を超えた。

問5 各項目についてどのくらい利用されていますか？(80代以上かつ利用者のみ)

(1)図書館 利用者のみ		94 名					比率(%)	
		4. いつも利用する	3. わりと利用する	2. たまに利用する	1. 利用しない	0. 知らなかった	無回答	
ア	本や雑誌、CD・ビデオ等を借りる・返却する	30.9	18.1	10.6	2.1	0.0		38.3
イ	本や雑誌、CD・ビデオ等への予約をする	10.6	8.5	16.0	8.5	0.0		56.4
ウ	図書館の本・新聞・雑誌を館内で読む	16.0	10.6	14.9	10.6	0.0		47.9
エ	CD・ビデオ等を館内で聴く・観る	0.0	5.3	4.3	26.6	3.2		60.6
オ	図書館の本などを使って調べものをする	11.7	16.0	11.7	11.7	0.0		48.9
カ	机のある座席を利用する	8.5	3.2	9.6	21.3	0.0		57.4
キ	図書館のまんがを利用する(借りる・館内で読む・予約するなど)	0.0	0.0	3.2	29.8	4.3		62.8
ク	ゆっくりと過ごす	4.3	5.3	11.7	20.2	2.1		56.4
ケ	本や調べものについて、職員に相談する	1.1	7.4	16.0	16.0	1.1		58.5
コ	子どものために本や雑誌、CD・ビデオ等を借りる	0.0	1.1	3.2	33.0	2.1		60.6
サ	催しもの(おはなし会・講演会・映画会など)に参加する	2.1	3.2	9.6	28.7	1.1		55.3
シ	会議室を利用する	1.1	0.0	5.3	30.9	3.2		59.6

(2)図書室 利用者のみ		65 名					比率(%)	
		4. いつも利用する	3. わりと利用する	2. たまに利用する	1. 利用しない	0. 知らなかった	無回答	
ア	図書室の本や雑誌を借りる・返却する	35.4	23.1	9.2	4.6	0.0		27.7
イ	図書室の本や雑誌、CD・ビデオ等を借りる(受け取る)	6.2	9.2	4.6	23.1	0.0		56.9
ウ	図書室の本や雑誌、CD・ビデオ等を返却する	4.6	7.7	3.1	20.0	0.0		64.6
エ	本や雑誌、CD・ビデオ等への予約をする	12.3	6.2	7.7	18.5	0.0		55.4
オ	図書室の本・新聞・雑誌を室内で読む	4.6	20.0	10.8	9.2	0.0		55.4
カ	図書室の本などを使って調べものをする	1.5	7.7	13.8	16.9	1.5		58.5
キ	図書室のまんがを利用する(借りる・室内で読む・予約するなど)	1.5	3.1	0.0	27.7	3.1		64.6
ク	ゆっくりと過ごす	3.1	4.6	7.7	23.1	1.5		60.0
ケ	本や調べものについて職員に相談する	1.5	3.1		20.0	1.5		61.5
コ	子どものために本や雑誌を借りる	0.0	0.0	3.1	30.8	3.1		63.1
サ	催しもの(おはなし会など)に参加する	0.0	1.5	3.1	32.3	1.5		61.5

(全体として、無回答の割合がとてもおおい)

- (1)図書館については、「ア. 借りる・返却する」の利用が30%を超え、「イ. 予約する」、「ウ. 館内で読む」、「オ. 調べもの」、「ケ. 職員に相談する」については利用する・しないが分かれた。他は利用しないが20%を超えていた。
- (2)図書室については、「ア. 図書室の本を借りる・返却する」の利用が35%を超え、「エ. 予約する」、「オ. 室内で読む」、「カ. 調べもの」については、利用する・しないが分かれた。他は利用しないが20%を超えていた。

21 / 33 ページ

利用者アンケート集計(ダイジェスト版)

問7 各項目についてどれくらい必要だと思いますか？

(1)図書館		2970 名					比率(%)	
		4. 必要	3. どちらかといえば必要	2. どちらかといえば不要	1. 不要	0. わからない	無回答	
ア	フリーWiFiの設置	23.3	18.5	12.0	16.0	12.6		17.7
イ	利用者インターネット端末の増設	16.5	25.7	14.3	13.5	11.1		19.0
ウ	開館時間の延長	26.7	27.0	12.0	12.3	5.5		16.5
エ	開館日を増やす	15.9	22.6	18.7	17.8	6.6		18.4
オ	自習専用席の設置	18.9	28.9	12.4	10.6	10.2		19.0
カ	カフェや喫茶店の設置	14.1	25.9	15.6	22.0	6.0		16.4
キ	授乳室・おむつ交換スペースの設置	17.5	31.9	7.7	8.9	15.1		19.0

(2)図書室		2970 名					比率(%)	
		4. 必要	3. どちらかといえば必要	2. どちらかといえば不要	1. 不要	0. わからない	無回答	
ア	利用者用資料検索コンピュータ(OPAC)の設置	19.2	22.7	6.5	6.8	16.0		28.8
イ	ブックポストの設置	24.3	22.9	5.9	4.9	13.9		28.1
ウ	図書室の本などがどこの図書館・図書室でも返却できる	30.6	20.2	6.0	4.5	11.5		27.2
エ	貸出・返却の待ち時間の短縮	12.8	20.5	12.8	10.8	14.3		28.9
オ	図書室の本などがインターネットで予約できる	24.1	20.5	7.2	7.1	13.0		28.1
カ	開室時間を早くする	12.4	18.1	13.8	12.4	14.4		29.0
キ	すべての図書館・図書室の本などを一度に検索できる	24.7	23.5	5.7	5.2	12.9		28.1
ク	机のある座席を設置または増設する	14.6	23.5	11.3	8.0	14.0		28.6

(3)図書館・図書室共通		2970 名					比率(%)	
		4. 必要	3. どちらかといえば必要	2. どちらかといえば不要	1. 不要	0. わからない	無回答	
ア	駅へのブックポスト設置	19.4	19.2	15.4	15.7	8.6		21.8
イ	館内・室内で利用できるバッグの貸出	7.0	12.7	23.4	25.0	9.3		22.6
ウ	有料の配送サービス	4.6	13.9	22.9	24.7	11.4		22.4
エ	自動貸出機の導入	7.7	16.5	20.1	21.2	12.1		22.4
オ	ブックシャワー(書籍消毒機)の設置	10.9	21.7	16.2	16.4	12.7		22.2
カ	電子書籍の貸出	8.5	15.4	16.2	18.0	16.1		25.9

すべての回答者を分析の対象にすると、利用者以外の回答が0. わからない、無回答のどちらに回答しているか把握できないことから、解釈が困難なため、(1)については図書館の利用者、(2)については図書室の利用者のみの回答で分析を行っていく。(P.23~P.33参照)

問7 各項目についてどれくらい必要だと思いますか？(利用者のみ((3)は除く))

(1)図書館 利用者のみ	2494 名		比率(%)				
	4. 必要	3. どちらかといえば必要	2. どちらかといえば不要	1. 不要	0. わからない	無回答	
ア フリーWiFiの設置	24.1	19.5	12.8	16.5	12.3	14.7	
イ 利用者インターネット端末の増設	16.9	27.0	15.4	13.9	10.8	16.0	
ウ 開館時間の延長	28.1	28.4	12.9	12.5	4.7	13.4	
エ 開館日を増やす	17.0	23.9	19.7	18.1	6.1	15.4	
オ 自習専用席の設置	20.0	30.3	13.2	10.8	9.9	15.9	
カ カフェや喫茶店の設置	14.6	27.1	16.6	22.9	5.6	13.3	
キ 授乳室・おむつ交換スペースの設置	18.0	33.6	8.0	9.3	15.1	16.0	

(2)図書室 利用者のみ	1582 名		比率(%)				
	4. 必要	3. どちらかといえば必要	2. どちらかといえば不要	1. 不要	0. わからない	無回答	
ア 利用者用資料検索コンピュータ(OPAC)の設置	24.8	30.0	9.4	9.0	10.5	16.3	
イ ブックポストの設置	32.0	30.5	8.7	6.3	7.2	15.3	
ウ 図書室の本などがどこの図書館・図書室でも返却できる	40.2	27.9	8.1	5.9	4.1	13.8	
エ 貸出・返却の待ち時間の短縮	15.0	26.7	18.1	15.5	8.1	16.6	
オ 図書室の本などがインターネットで予約できる	30.8	28.1	10.1	9.3	6.4	15.3	
カ 開室時間を早くする	17.3	24.9	18.3	16.3	6.8	16.4	
キ すべての図書館・図書室の本などを一度に検索できる	31.9	32.7	7.5	6.3	6.4	15.3	
ク 机のある座席を設置または増設する	17.6	31.6	16.8	11.3	6.8	16.0	

(3)図書館・図書室共通	2970 名		比率(%)				
	4. 必要	3. どちらかといえば必要	2. どちらかといえば不要	1. 不要	0. わからない	無回答	
ア 駅へのブックポスト設置	19.4	19.2	15.4	15.7	8.6	21.8	
イ 館内・室内で利用できるバッグの貸出	7.0	12.7	23.4	25.0	9.3	22.6	
ウ 有料の配送サービス	4.6	13.9	22.9	24.7	11.4	22.4	
エ 自動貸出機の導入	7.7	16.5	20.1	21.2	12.1	22.4	
オ ブックシャワー(書籍消毒機)の設置	10.9	21.7	16.2	16.4	12.7	22.2	
カ 電子書籍の貸出	8.5	15.4	16.2	18.0	16.1	25.9	

(1)は図書館利用者のみ、(2)は図書室利用者のみの回答を抽出したら、0. わからない、無回答 の回答率がそれぞれさがる結果となった。

すべての年代を通して集計した結果は、

(1)図書館については「ウ. 開館時間の延長」、「オ. 自習専用席の設置」、「キ. 授乳室の設置」について50%超が必要と回答した。

他は必要・不要が分かれた。

(2)図書室については「ア. OPAC」、「イ. ブックポスト」、「ウ. どこでも返却」、「オ. インターネット予約」、「キ. 一度に検索」

について50%超が必要と回答した。他は必要・不要が分かれた。

利用者アンケート集計(ダイジェスト版)

問7 各項目についてどれくらい必要だと思いますか？(13歳未満かつ利用者のみ((3)は除く))

(1)図書館 利用者のみ	53 名		比率(%)				
	4. 必要	3. どちらかといえば必要	2. どちらかといえば不要	1. 不要	0. わからない	無回答	
ア フリーWiFiの設置	22.6	22.6	3.8	5.7	30.2	15.1	
イ 利用者インターネット端末の増設	13.2	34.0	3.8	3.8	30.2	15.1	
ウ 開館時間の延長	35.8	20.8	9.4	5.7	15.1	13.2	
エ 開館日を増やす	39.6	18.9	9.4	5.7	13.2	13.2	
オ 自習専用席の設置	35.8	32.1	1.9	3.8	11.3	15.1	
カ カフェや喫茶店の設置	26.4	26.4	11.3	9.4	9.4	17.0	
キ 授乳室・おむつ交換スペースの設置	13.2	32.1	7.5	3.8	28.3	15.1	

(2)図書室 利用者のみ	26 名		比率(%)				
	4. 必要	3. どちらかといえば必要	2. どちらかといえば不要	1. 不要	0. わからない	無回答	
ア 利用者用資料検索コンピュータ(OPAC)の設置	30.8	23.1	3.8	3.8	26.9	11.5	
イ ブックポストの設置	30.8	23.1	7.7	3.8	19.2	15.4	
ウ 図書室の本などがどこの図書館・図書室でも返却できる	50.0	26.9	0.0	3.8	7.7	11.5	
エ 貸出・返却の待ち時間の短縮	26.9	19.2	15.4	15.4	11.5		
オ 図書室の本などがインターネットで予約できる	30.8	19.2	11.5	3.8	23.1	11.5	
カ 開室時間を早くする	34.6	19.2	19.2	7.7	7.7	11.5	
キ すべての図書館・図書室の本などを一度に検索できる	26.9	30.8	7.7	0.0	23.1	11.5	
ク 机のある座席を設置または増設する	34.6	19.2	7.7	3.8	19.2	15.4	

(3)図書館・図書室共通	62 名		比率(%)				
	4. 必要	3. どちらかといえば必要	2. どちらかといえば不要	1. 不要	0. わからない	無回答	
ア 駅へのブックポスト設置	22.6	22.6	11.3	4.8	25.8	12.9	
イ 館内・室内で利用できるバッグの貸出	17.7	21.0	19.4	8.1	21.0	12.9	
ウ 有料の配送サービス	8.1	12.9	21.0	17.7	27.4	12.9	
エ 自動貸出機の導入	21.0	21.0	14.5	6.5	24.2	12.9	
オ ブックシャワー(書籍消毒機)の設置	21.0	11.3	16.1	8.1	29.0	14.5	
カ 電子書籍の貸出	17.7	21.0	8.1	9.7	29.0	14.5	

(1)図書館は、「ウ. 開館時間の延長」、「エ. 開館日を増やす」、「オ. 自習席」について55%超が必要と回答した。

「カ. カフェ」は必要・不要が分かれた。他は、必要・わからないが分かれた。

(2)図書室は、「エ. 待ち時間」、「オ. 予約」については、必要・不要・わからないが分かれた。

他は約55%超が必要と回答した。

(3)共通は、「ア. 駅へのブックポスト」、「エ. 自動貸出機」については、必要・わからないが分かれた。

他は必要・不要・わからないが分かれた。

問7 各項目についてどれくらい必要だと思いますか？(13歳～15歳かつ利用者のみ((3)は除く))

(1)図書館 利用者のみ	66 名	比率(%)				
	4. 必要	3. どちらかといえば必要	2. どちらかといえば不要	1. 不要	0. わからない	無回答
ア フリーWiFiの設置	50.0	18.2	9.1	12.1	6.1	4.5
イ 利用者インターネット端末の増設	28.8	27.3	16.7	15.2	7.6	4.5
ウ 開館時間の延長	56.1	10.6	15.2	10.6	3.0	4.5
エ 開館日を増やす	42.4	19.7	15.2	15.2	3.0	4.5
オ 自習専用席の設置	60.6	16.7	10.6	6.1	1.5	4.5
カ カフェや喫茶店の設置	25.8	27.3	13.6	25.8	3.0	4.5
キ 授乳室・おむつ交換スペースの設置	15.2	25.8	18.2	15.2	21.2	4.5

(2)図書室 利用者のみ	37 名	比率(%)				
	4. 必要	3. どちらかといえば必要	2. どちらかといえば不要	1. 不要	0. わからない	無回答
ア 利用者用資料検索コンピュータ(OPAC)の設置	32.4	29.7	2.7	16.2	10.8	8.1
イ ブックポストの設置	21.6	29.7	18.9	5.4	16.2	8.1
ウ 図書室の本などがどこの図書館・図書室でも返却できる	40.5	27.0	16.2	0.0	5.4	10.8
エ 貸出・返却の待ち時間の短縮	29.7	21.6	24.3	13.5	2.7	8.1
オ 図書室の本などがインターネットで予約できる	37.8	29.7	5.4	13.5	2.7	10.8
カ 開室時間を早くする	40.5	18.9	18.9	10.8	2.7	8.1
キ すべての図書室・図書室の本などを一度に検索できる	51.4	16.2	16.2	2.7	5.4	8.1
ク 机のある座席を設置または増設する	48.6	21.6	13.5	5.4	2.7	8.1

(3)図書館・図書室共通	75 名	比率(%)				
	4. 必要	3. どちらかといえば必要	2. どちらかといえば不要	1. 不要	0. わからない	無回答
ア 駅へのブックポスト設置	24.0	20.0	17.3	20.0	10.7	8.0
イ 館内・室内で利用できるバッグの貸出	17.3	20.0	21.3	22.7	10.7	8.0
ウ 有料の配送サービス	6.7	16.0	26.7	28.0	14.7	8.0
エ 自動貸出機の導入	21.3	18.7	20.0	20.0	12.0	8.0
オ ブックシャワー(書籍消毒機)の設置	17.3	26.7	20.0	16.0	12.0	8.0
カ 電子書籍の貸出	20.0	17.3	16.0	22.7	16.0	8.0

- (1)図書館は、「ア.フリーWiFi」、「ウ.開館時間の延長」、「エ.開館日を増やす」、「オ.自習席」について60%超が必要と回答した。
「キ.授乳室」については必要・不要・わからないが分かれた。他は必要・不要が分かれた。
(2)図書室は、「ア.OPAC」、「ウ.どこでも返却」、「オ.インターネット予約」、「キ.検索」、「ク.机のある座席」について60%超が必要と回答した。「イ.ブックポスト」は必要・不要・わからないが分かれた。他は、必要・不要が分かれた。
(3)共通は、すべての項目について必要・不要・わからないが分かれた。

25 / 33 ページ

利用者アンケート集計(ダイジェスト版)

問7 各項目についてどれくらい必要だと思いますか？(16歳～19歳かつ利用者のみ((3)は除く))

(1)図書館 利用者のみ	74 名	比率(%)				
	4. 必要	3. どちらかといえば必要	2. どちらかといえば不要	1. 不要	0. わからない	無回答
ア フリーWiFiの設置	48.6	20.3	9.5	16.2	4.1	1.4
イ 利用者インターネット端末の増設	28.4	24.3	21.6	17.6	5.4	2.7
ウ 開館時間の延長	70.3	18.9	4.1	5.4	1.4	0.0
エ 開館日を増やす	40.5	27.0	12.2	14.9	4.1	1.4
オ 自習専用席の設置	59.5	23.0	4.1	9.5	1.4	2.7
カ カフェや喫茶店の設置	16.2	27.0	21.6	27.0	5.4	2.7
キ 授乳室・おむつ交換スペースの設置	13.5	35.1	12.2	13.5	24.3	1.4

(2)図書室 利用者のみ	30 名	比率(%)				
	4. 必要	3. どちらかといえば必要	2. どちらかといえば不要	1. 不要	0. わからない	無回答
ア 利用者用資料検索コンピュータ(OPAC)の設置	23.3	33.3	16.7	10.0	13.3	3.3
イ ブックポストの設置	23.3	30.0	16.7	10.0	16.7	3.3
ウ 図書室の本などがどこの図書館・図書室でも返却できる	26.7	26.7	16.7	10.0	16.7	3.3
エ 貸出・返却の待ち時間の短縮	20.0	30.0	16.7	10.0	20.0	3.3
オ 図書室の本などがインターネットで予約できる	23.3	40.0	10.0	10.0	13.3	3.3
カ 開室時間を早くする	30.0	30.0	16.7	3.3	16.7	3.3
キ すべての図書室・図書室の本などを一度に検索できる	23.3	43.3	6.7	10.0	13.3	3.3
ク 机のある座席を設置または増設する	36.7	46.7	3.3	3.3	6.7	3.3

(3)図書館・図書室共通	76 名	比率(%)				
	4. 必要	3. どちらかといえば必要	2. どちらかといえば不要	1. 不要	0. わからない	無回答
ア 駅へのブックポスト設置	22.4	21.1	21.1	15.8	11.8	7.9
イ 館内・室内で利用できるバッグの貸出	9.2	22.4	27.6	18.4	14.5	7.9
ウ 有料の配送サービス	7.9	11.8	28.9	23.7	18.4	9.2
エ 自動貸出機の導入	13.2	22.4	23.7	18.4	14.5	7.9
オ ブックシャワー(書籍消毒機)の設置	13.2	21.1	25.0	17.1	15.8	7.9
カ 電子書籍の貸出	14.5	15.8	17.1	21.1	21.1	10.5

- (1)図書館は、「ア.フリーWiFi」、「ウ.開館時間の延長」、「エ.開館日を増やす」、「オ.自習席について」について65%超が必要と回答した。「キ.授乳室」については、必要・不要・わからないが分かれた。他は、必要・不要が分かれた。
(2)図書室は、「オ.インターネット予約」、「カ.開館時間」、「キ.一度に検索」、「ク.机のある座席」が60%超が必要と回答した。他は、必要・不要・わからないが分かれた。
(3)共通は、「ウ.配送サービス」は必要・わからないが分かれた。他は、必要・不要・わからないが分かれた。

問7 各項目についてどれくらい必要だと思いますか？(20代かつ利用者のみ((3)は除く))

(1)図書館 利用者のみ		112 名					比率(%)
		4. 必要	3. どちらかといえば必要	2. どちらかといえば不要	1. 不要	0. わからない	無回答
ア	フリーWiFiの設置	45.5	24.1	11.6	13.4	1.8	3.6
イ	利用者インターネット端末の増設	29.5	31.3	16.1	14.3	3.6	5.4
ウ	開館時間の延長	40.2	28.6	12.5	10.7	4.5	3.6
エ	開館日を増やす	21.4	22.3	26.8	17.0	8.0	4.5
オ	自習専用席の設置	46.4	27.7	13.4	5.4	4.5	2.7
カ	カフェや喫茶店の設置	21.4	25.0	24.1	20.5	5.4	3.6
キ	授乳室・おむつ交換スペースの設置	33.9	29.5	6.3	6.3	17.9	6.3

(2)図書室		利用者のみ		47 名		比率(%)					
		4. 必要	3. どちらかといえば必要	2. どちらかといえば不要	1. 不要	0. わからない	無回答				
ア 利用者用資料検索コンピュータ(OPAC)の設置		36.2	34.0	8.5	6.4	8.5	6.4				
イ ブックポストの設置		42.6	27.7	8.5	2.1	12.8	6.4				
ウ 図書室の本などがどこの図書館・図書室でも返却できる		51.1	21.3	12.8	2.1	6.4	6.4				
エ 貸出・返却の待ち時間の短縮		14.9	27.7	27.7	10.6	12.8	6.4				
オ 図書室の本などがインターネットで予約できる		29.8	40.4	10.6	4.3	8.5	6.4				
カ 開室時間を早くする		12.8	27.7	23.4	23.4	6.4	6.4				
キ すべての図書館・図書室の本などを一度に検索できる		36.2	31.9	10.6	6.4	8.5	6.4				
ク 机のある座席を設置または増設する		31.9	23.4	21.3	6.4	8.5	8.5				

(3)図書館・図書室共通	125 名					比率(%)	
	4. 必要	3. どちらかといえば必要	2. どちらかといえば不要	1. 不要	0. わからない	無回答	
ア 駅へのブックポスト設置	27.2	22.4	17.6	13.6	8.8	10.4	
イ 館内・室内で利用できるバッグの貸出	11.2	22.4	24.8	20.0	10.4	11.2	
ウ 有料の配送サービス	11.2	12.0	25.6	27.2	12.8	11.2	
エ 自動貸出機の導入	17.6	23.2	15.2	20.0	12.8	11.2	
オ ブックシャワー(書籍消毒機)の設置	20.8	25.6	16.0	12.0	14.4	11.2	
カ 電子書籍の貸出	15.2	13.6	15.2	21.6	18.4	16.0	

- (1)図書館は、「ア. フリーWiFi」、「ウ. 開館時間の延長」、「オ. 自習席について」について65%超が必要と回答した。
「キ. 授乳室」については、必要・不要・わからないが分かれた。他は必要・不要が分かれた。
(2)図書室は、「ア. OPAC」、「イ. ブックポスト」、「ウ. どこでも返却」、「オ. インターネット予約」、「キ. 一度に検索」について
65%超が必要と回答した。他は必要・不必要が分かれた。
(3)共通は、「カ. 電子書籍」について必要・不要・わからないが分かれた。
他は必要・不必要が分かれた。

27 / 33 ページ

問7 各項目についてどれくらい必要だと思いますか？(30代かつ利用者のみ((3)は除く))

(1)図書館 利用者のみ		283 名					比率(%)	
		4. 必要	3. どちらかといえば必要	2. どちらかといえば不要	1. 不要	0. わからない	無回答	
ア	フリーWiFiの設置	26.5	28.6	15.2	18.0	7.4	4.2	
イ	利用者インターネット端末の増設	18.7	34.3	19.4	14.1	7.8	5.7	
ウ	開館時間の延長	33.9	30.4	14.5	11.3	5.3	4.6	
エ	開館日を増やす	17.0	31.1	20.5	21.6	5.3	4.6	
オ	自習専用席の設置	21.9	42.4	14.1	7.4	8.8	5.3	
カ	カフェや喫茶店の設置	16.6	35.7	14.5	22.3	6.0	4.9	
キ	授乳室・おむつ交換スペースの設置	37.5	40.3	5.3	5.7	6.7	4.6	

(2)図書室	利用者のみ	173 名						比率(%)
		4. 必要	3. どちらかといえば必要	2. どちらかといえば不要	1. 不要	0. わからない	無回答	
ア	利用者用資料検索コンピュータ(OPAC)の設置	31.2	34.7	9.8	11.0	6.9	6.4	
イ	ブックポストの設置	47.4	31.8	5.8	5.8	2.9	6.4	
ウ	図書室の本などがどこの図書館・図書室でも返却できる	53.2	28.9	5.2	5.8	2.3	4.6	
エ	貸出・返却の待ち時間の短縮	16.2	29.5	19.7	21.4	8.1	5.2	
オ	図書室の本などがインターネットで予約できる	38.7	30.1	13.3	9.8	3.5	4.6	
カ	開室時間を早くする	20.2	28.9	22.0	17.9	5.8	5.2	
キ	すべての図書館・図書室の本などを一度に検索できる	35.3	39.3	7.5	9.2	4.6	4.0	
ク	机のある座席を設置または増設する	21.4	38.7	17.3	15.0	2.3	5.2	

(3) 図書館・図書室共通	330 名						比率(%)
	4. 必要	3. どちらかといえば必要	2. どちらかといえば不要	1. 不要	0. わからない	無回答	
ア 駅へのブックポスト設置	31.2	23.9	13.6	13.3	8.2	9.7	
イ 館内・室内で利用できるバッグの貸出	13.3	19.4	27.3	23.9	6.1	10.0	
ウ 有料の配送サービス	6.4	14.5	27.6	33.0	8.5	10.0	
エ 自動貸出機の導入	9.7	21.8	25.2	22.4	10.0	10.9	
オ ブックシャワー(書籍消毒機)の設置	13.3	27.6	20.0	17.6	11.5	10.0	
カ 電子書籍の貸出	10.9	19.7	20.9	20.0	15.5	13.0	

- (1)図書館は、「ウ. 開館時間」、「オ. 自習席」、「キ. 授乳室」について約65%が必要と回答、他は必要・不要が分かれた。
(2)図書室は、「ア. OPAC」、「イ. ブックポスト」、「ウ. どこでも返却」、「オ. インターネット予約」、「キ. 一度に検索」について
65%超が必要と回答した。他は必要・不要が分かれた。
(3)共通は、「ウ. 配送サービス」について60%超が必要と回答、「カ. 電子書籍」は必要・不要・わからないが分かれた。
他は必要・不要が分かれた。

問7 各項目についてどれくらい必要だと思いますか？(40代かつ利用者のみ((3)は除く))

(1)図書館 利用者のみ	535 名		比率(%)				
	4. 必要	3. どちらかといえば必要	2. どちらかといえば不要	1. 不要	0. わからない	無回答	
ア フリーWiFiの設置	25.0	27.3	15.7	18.5	9.3	4.1	
イ 利用者インターネット端末の増設	17.9	36.6	20.2	13.8	7.5	3.9	
ウ 開館時間の延長	30.7	35.5	14.8	10.5	5.4	3.2	
エ 開館日を増やす	16.4	28.0	25.4	17.8	8.2	4.1	
オ 自習専用席の設置	21.5	40.6	12.9	9.0	11.0	5.0	
カ カフェや喫茶店の設置	14.6	31.4	20.7	23.9	5.2	4.1	
キ 授乳室・おむつ交換スペースの設置	24.7	43.2	8.4	7.5	11.8	4.5	

(2)図書室 利用者のみ	367 名		比率(%)				
	4. 必要	3. どちらかといえば必要	2. どちらかといえば不要	1. 不要	0. わからない	無回答	
ア 利用者用資料検索コンピュータ(OPAC)の設置	31.9	37.1	10.4	6.8	9.8	4.1	
イ ブックポストの設置	44.4	38.4	5.2	3.8	4.9	3.3	
ウ 図書室の本などがどこの図書館・図書室でも返却できる	50.7	29.4	7.9	4.6	4.1	3.3	
エ 貸出・返却の待ち時間の短縮	15.8	34.1	22.3	14.4	9.8	3.5	
オ 図書室の本などがインターネットで予約できる	42.2	35.1	7.4	7.1	4.6	3.5	
カ 開室時間を早くする	20.4	27.5	21.8	17.7	8.7	3.8	
キ すべての図書館・図書室の本などを一度に検索できる	44.7	35.4	6.8	3.5	5.4	4.1	
ク 机のある座席を設置または増設する	19.1	37.9	19.3	9.8	8.7	5.2	

(3)図書館・図書室共通	619 名		比率(%)				
	4. 必要	3. どちらかといえば必要	2. どちらかといえば不要	1. 不要	0. わからない	無回答	
ア 駅へのブックポスト設置	28.1	26.3	16.6	12.0	8.2	8.7	
イ 館内・室内で利用できるバッグの貸出	9.4	14.7	26.8	29.9	9.7	9.5	
ウ 有料の配送サービス	4.7	18.6	27.0	26.5	13.7	9.5	
エ 自動貸出機の導入	9.9	21.0	22.0	23.4	14.2	9.5	
オ ブックシャワー(書籍消毒機)の設置	11.0	25.7	19.4	18.1	16.3	9.5	
カ 電子書籍の貸出	10.2	22.1	17.9	19.5	18.4	11.8	

- (1)図書館は、「ウ. 開館時間の延長」、「キ. 授乳室」について65%超が必要と回答、他は必要・不必要が分かれた。
 (2)図書室は、「ア. OPAC」、「イ. ブックポスト」、「ウ. どこでも返却」、「オ. インターネット予約」、「キ. 一度に検索」について65%超が必要と回答した。他は必要・不必要が分かれた。
 (3)共通は、「イ. バッグ」、「ウ. 配送サービス」について50%超が不要と回答した。「ア. 駅へのブックポスト」については必要・不要が分かれた。他は必要・不要・わからないが分かれた。

29 / 33 ページ

問7 各項目についてどれくらい必要だと思いますか？(50代かつ利用者のみ((3)は除く))

(1)図書館 利用者のみ	305 名		比率(%)				
	4. 必要	3. どちらかといえば必要	2. どちらかといえば不要	1. 不要	0. わからない	無回答	
ア フリーWiFiの設置	23.3	22.0	17.4	20.7	10.2	6.6	
イ 利用者インターネット端末の増設	20.0	33.4	17.7	13.4	9.5	5.9	
ウ 開館時間の延長	33.1	38.0	10.8	7.9	4.6	5.6	
エ 開館日を増やす	18.4	32.5	19.0	15.4	7.5	7.2	
オ 自習専用席の設置	19.0	32.1	20.0	12.1	11.1	5.6	
カ カフェや喫茶店の設置	12.8	27.9	21.0	27.5	5.6	5.2	
キ 授乳室・おむつ交換スペースの設置	17.4	42.0	12.1	8.9	13.4	6.2	

(2)図書室 利用者のみ	203 名		比率(%)				
	4. 必要	3. どちらかといえば必要	2. どちらかといえば不要	1. 不要	0. わからない	無回答	
ア 利用者用資料検索コンピュータ(OPAC)の設置	35.0	33.0	7.4	11.3	8.4	4.9	
イ ブックポストの設置	41.4	32.5	8.4	7.9	4.9	4.9	
ウ 図書室の本などがどこの図書館・図書室でも返却できる	43.8	35.5	5.9	6.9	3.0	4.9	
エ 貸出・返却の待ち時間の短縮	22.2	30.0	18.7	16.7	5.9	6.4	
オ 図書室の本などがインターネットで予約できる	39.9	31.5	9.9	8.9	4.9	4.9	
カ 開室時間を早くする	22.2	31.5	19.7	14.3	5.9	6.4	
キ すべての図書館・図書室の本などを一度に検索できる	39.9	37.9	4.9	7.9	4.4	4.9	
ク 机のある座席を設置または増設する	24.1	29.1	21.2	12.3	8.9	4.4	

(3)図書館・図書室共通	363 名		比率(%)				
	4. 必要	3. どちらかといえば必要	2. どちらかといえば不要	1. 不要	0. わからない	無回答	
ア 駅へのブックポスト設置	25.1	26.7	14.9	16.3	5.2	11.8	
イ 館内・室内で利用できるバッグの貸出	5.5	16.8	28.4	28.9	8.3	12.1	
ウ 有料の配送サービス	4.7	18.5	27.8	23.4	13.5	12.1	
エ 自動貸出機の導入	6.6	20.9	22.9	23.7	13.2	12.7	
オ ブックシャワー(書籍消毒機)の設置	9.1	22.6	19.6	21.8	14.3	12.7	
カ 電子書籍の貸出	9.9	16.8	20.9	21.5	14.9	16.0	

- (1)図書館は、「ウ. 開館時間の延長」、「キ. 授乳室」について70%超が必要と回答した。他は必要・不必要が分かれた。
 (2)図書室は、「ア. OPAC」、「イ. ブックポスト」、「ウ. どこでも返却」、「オ. インターネット予約」、「キ. 一度に検索」について65%超が必要と回答した。他は必要・不必要が分かれた。
 (3)共通は、「イ. バッグ」、「ウ. 配送サービス」について50%超が不要と回答した。
 「ア. 駅へのブックポスト」は必要・不要に分かれた。他は、必要・不要・わからないに分かれた。

問7 各項目についてどれくらい必要だと思いますか？(60代かつ利用者のみ((3)は除く))

(1)図書館 利用者のみ		561 名						比率(%)
		4. 必要	3. どちらかといえば必要	2. どちらかといえば不要	1. 不要	0. わからない	無回答	
ア	フリーWiFiの設置	19.6	15.5	12.5	16.2	17.3	18.9	
イ	利用者インターネット端末の増設	15.3	22.6	13.4	13.9	14.8	20.0	
ウ	開館時間の延長	21.7	31.4	13.4	13.9	4.3	15.3	
エ	開館日を増やす	14.3	21.9	20.0	19.6	5.3	18.9	
オ	自習専用席の設置	11.4	28.2	14.1	13.4	12.8	20.1	
カ	カフェや喫茶店の設置	14.4	22.6	16.9	23.0	6.6	16.4	
キ	授乳室・おむつ交換スペースの設置	12.1	32.1	7.5	10.5	18.2	19.6	

(2)図書室	利用者のみ	359 名					比率(%)
		4. 必要	3. どちらかといえば必要	2. どちらかといえば不要	1. 不要	0. わからない	無回答
ア	利用者用資料検索コンピュータ(OPAC)の設置	18.1	31.8	11.4	10.3	11.1	17.3
イ	ブックポストの設置	25.9	32.3	10.3	8.4	7.5	15.6
ウ	図書室の本などがどこの図書館・図書室でも返却できる	35.9	29.2	10.9	6.4	3.3	14.2
エ	貸出・返却の待ち時間の短縮	13.4	26.2	17.3	16.7	8.1	18.4
オ	図書室の本などがインターネットで予約できる	26.7	27.3	13.6	10.6	6.7	15.0
カ	開室時間を早くする	14.8	26.2	17.8	17.0	6.4	17.8
キ	すべての図書館・図書室の本などを一度に検索できる	27.6	37.0	7.8	6.4	6.1	15.0
ク	机のある座席を設けまたは増設する	11.4	34.8	17.0	13.6	6.4	16.7

(3)図書館・図書室共通	687 名						比率(%)
	4. 必要	3. どちらかといえば必要	2. どちらかといえば不要	1. 不要	0. わからない	無回答	
ア 駅へのブックポスト設置	13.4	14.0	17.2	20.5	9.2	25.8	
イ 館内・室内で利用できるバッグの貸出	3.3	8.7	23.7	26.9	10.8	26.5	
ウ 有料の配送サービス	3.3	13.1	22.1	25.2	10.2	26.1	
エ 自動貸出機の導入	4.5	11.8	22.1	23.3	12.7	25.6	
オ ブックシャワー(書籍消毒機)の設置	10.2	21.8	14.6	16.6	10.9	25.9	
カ 電子書籍の貸出	5.2	12.7	16.9	18.0	15.7	31.4	

- (1)図書館は、「ウ. 開館時間の延長」が50%超が必要と回答した。「エ. 開館日」、「カ. カフェ」は必要・不要が分かれた。
他は必要・不要・わからないが分かれた。
(2)図書室は、「イ. ブックポスト」、「ウ. 返却」、「キ. 検索」について55%超が必要と回答した。他は必要・不要が分かれた。
(3)共通は、「ア. 駅のブックポスト」、「オ. ブックシャワー」については、必要・不要が分かれた。
「カ. 電子書籍」については、必要・不要・わからないが分かれた。他は、45%超が必要と回答した。
(無回答がおおかった。)

問7 各項目についてどれくらい必要だと思いますか？(70代かつ利用者のみ((3)は除く))

(1)図書館 利用者のみ		404 名						比率(%)
		4. 必要	3. どちらかといえば必要	2. どちらかといえば不要	1. 不要	0. わからない	無回答	
ア	フリーWiFiの設置	15.3	7.9	9.7	15.8	16.8	34.4	
イ	利用者インターネット端末の増設	9.4	12.6	9.7	16.1	14.4	37.9	
ウ	開館時間の延長	13.6	15.8	12.6	20.0	4.7	33.2	
エ	開館日を増やす	9.7	14.1	14.9	20.5	4.5	36.4	
オ	自習専用席の設置	7.9	18.6	11.6	15.3	9.4	37.1	
カ	カフェや喫茶店の設置	10.9	24.3	9.2	21.0	5.0	29.7	
キ	授乳室・おむつ交換スペースの設置	5.9	20.5	6.7	11.6	18.1	37.1	

(2)図書室	利用者のみ	270 名					比率(%)
		4. 必要	3. どちらかといえば必要	2. どちらかといえば不要	1. 不要	0. わからない	無回答
ア	利用者用資料検索コンピュータ(OPAC)の設置	13.3	17.0	8.5	7.0	12.6	41.5
イ	ブックポストの設置	14.1	20.7	11.9	6.7	8.5	38.1
ウ	図書室の本などがどこの図書館・図書室でも返却できる	25.9	21.1	7.0	6.7	5.2	34.1
エ	貸出・返却の待ち時間の短縮	8.1	18.9	12.6	13.7	5.6	41.1
オ	図書室の本などがインターネットで予約できる	14.8	17.8	7.8	11.5	8.9	39.3
カ	開室時間を早くする	8.1	16.7	12.2	17.4	5.9	39.6
キ	すべての図書館・図書室の本などを一度に検索できる	15.6	21.9	8.1	7.8	7.4	39.3
ク	机のある座席を設置または増設する	8.9	23.0	13.0	10.7	6.3	38.1

(3)図書館・図書室共通	503 名						比率(%)
	4. 必要	3. どちらかといえば必要	2. どちらかといえば不要	1. 不要	0. わからない	無回答	
ア 駅へのブックポスト設置	5.4	9.5	13.9	16.9	8.3	45.9	
イ 館内・室内で利用できるバッグの貸出	2.6	5.0	16.5	20.5	8.0	47.5	
ウ 有料の配送サービス	3.0	8.2	14.5	19.5	8.2	46.7	
エ 自動貸出機の導入	3.2	9.5	14.3	17.1	9.3	46.5	
オ ブックシャワー(書籍消毒機)の設置	7.8	14.7	10.7	11.9	8.7	46.1	
カ 電子書籍の貸出	4.2	8.7	10.1	13.3	13.5	50.1	

- ((1)~(3)すべての項目について、無回答が多かった。)
(1)図書館は、「ア. フリーWiFi」、「イ. インターネット端末」、「キ. 授乳室」については、必要・不要・わからないが分かれた。
他は、必要・不要が分かれた。
(2)図書室は、「ウ. 返却」が45%超が必要と回答した。他は、必要・不要が分かれた。
(3)共通は、「イ. バッグ」、「ウ. 配送サービス」、「エ. 自動貸出機」について30%超が必要と回答した。
「カ. 電子書籍」については、必要・不要・わからないが分かれた。他は、必要・不要が分かれた。

問7 各項目についてどれくらい必要だと思いますか？(80代以上かつ利用者のみ((3)は除く))

(1)図書館 利用者のみ		94 名					比率(%)	
		4. 必要	3. どちらかといえば必要	2. どちらかといえば不要	1. 不要	0. わからない	無回答	
ア フリーWiFiの設置		14.9	5.3	3.2	6.4	14.9	55.3	
イ 利用者インターネット端末の増設		5.3	8.5	7.4	7.4	7.4	63.8	
ウ 開館時間の延長		9.6	10.6	9.6	13.8	0.0	56.4	
エ 開館日を増やす		7.4	8.5	11.7	11.7	0.0	60.6	
オ 自習専用席の設置		9.6	8.5	6.4	7.4	5.3	62.8	
カ カフェや喫茶店の設置		8.5	14.9	6.4	13.8	3.2	53.2	
キ 授乳室・おむつ交換スペースの設置		1.1	8.5	1.1	12.8	9.6	67.0	

(2)図書室 利用者のみ		65 名					比率(%)	
		4. 必要	3. どちらかといえば必要	2. どちらかといえば不要	1. 不要	0. わからない	無回答	
ア 利用者用資料検索コンピュータ(OPAC)の設置		7.7	9.2	6.2	9.2	9.2	58.5	
イ ブックポストの設置		3.1	13.8	7.7	6.2	9.2	60.0	
ウ 図書室の本などがどこの図書室・図書室でも返却できる		12.3	20.0	4.6	9.2	1.5	52.3	
エ 貸出・返却の待ち時間の短縮		7.7	6.2	7.7	10.8	6.2	61.5	
オ 図書室の本などがインターネットで予約できる		6.2	9.2	9.2	9.2	4.6	61.5	
カ 開室時間を早くする		3.1	7.7	9.2	10.8	4.6	64.6	
キ すべての図書室・図書室の本などを一度に検索できる		6.2	10.8	7.7	6.2	7.7	61.5	
ク 机のある座席を設置または増設する		3.1	12.3	10.8	9.2	1.5	63.1	

(3)図書館・図書室共通		119 名					比率(%)	
		4. 必要	3. どちらかといえば必要	2. どちらかといえば不要	1. 不要	0. わからない	無回答	
ア 駅へのブックポスト設置		2.5	10.1	5.9	12.6	5.0	63.9	
イ 館内・室内で利用できるバッグの貸出		2.5	3.4	7.6	17.6	2.5	66.4	
ウ 有料の配送サービス		0.8	5.0	8.4	16.0	4.2	65.5	
エ 自動貸出機の導入		2.5	8.4	5.9	15.1	3.4	64.7	
オ ブックシャワー(書籍消毒機)の設置		3.4	10.9	5.0	13.4	5.0	62.2	
カ 電子書籍の貸出		1.7	5.9	6.7	8.4	8.4	68.9	

- ((1)～(3)すべての項目について、無回答がとて多かつた。)
- (1)図書館は、「ア. フリーWiFi」、「イ. インターネット端末」、「キ. 授乳室」については、必要・不要・わからないが分かれた。他は、必要・不要が分かれた。
- (2)図書室は、「ウ. どこでも返却」について30%超が必要と回答した。「ク. 机のある座席」については必要・不要が分かれた。他は、必要・不要・わからないが分かれた。
- (3)共通は、すべての項目で必要・不要・わからないが分かれた。

藤沢市図書館・図書室ご利用者アンケート

いつも図書館・図書室をご利用いただきありがとうございます。藤沢市図書館では、これからの図書館・図書室のあり方について検討を進めており、その参考とするために利用の現状や皆様の意見を伺います。

調査は無記名です。ぜひ調査にご協力をお願いいたします。(回答するのに約10分かかります)

問1 あなたご自身について、差し支えない範囲で教えてください。

ア あなたの性別を教えてください。(該当の項目番号にひとつだけ○)

1. 男性 2. 女性

イ あなたの年齢を教えてください。(該当の項目番号にひとつだけ○)

1. 13歳未満 2. 13～15歳 3. 16～19歳 4. 20代 5. 30代
6. 40代 7. 50代 8. 60代 9. 70代 10. 80代以上

ウ あなたの職業を教えてください。(該当の項目番号にひとつだけ○)

1. 会社員・公務員 2. 自営業・自由業 3. パート・アルバイト
4. 家事専業 5. 児童・生徒・学生 6. 無職 7. その他()

エ あなたのご住所を教えてください。(該当の項目にひとつだけ○)

1. 藤沢市内 (ア 片瀬地区 イ 鵠沼地区 ウ 辻堂地区 エ 村岡地区 オ 藤沢地区
カ 明治地区 キ 善行地区 ク 湘南大庭地区 ケ 六会地区
コ 湘南台地区 サ 遠藤地区 シ 長後地区 ス 御所見地区)

2. 市外 (ア 茅ヶ崎市 イ 寒川町 ウ 鎌倉市 エ 綾瀬市 オ 大和市 カ 横浜市
キ その他())

オ 普段、どなたと来館されることが多いか教えてください。(該当の項目番号すべてに○)

1. ひとりで 2. 未就学の子どもと 3. 小学生の子どもと 4. 中学生以上の子どもと
5. 配偶者と 6. 親や兄弟・姉妹と 7. 友人・知人と 8. その他()

問2 あなたが利用する図書館・図書室について、教えてください。

(1) 図書館について

ア あなたが主に利用する図書館はどちらでしょうか？(該当の項目番号にひとつだけ○)

1. 総合市民図書館 2. 南市民図書館 3. 辻堂市民図書館 4. 湘南大庭市民図書館
5. 利用しない

イ アで回答した図書館を利用する頻度を教えてください。(該当の項目番号にひとつだけ○)

1. ほぼ毎日 2. 週に3回位 3. 週に1回位
4. 2週間に1回位 5. 月に1回位 6. 年に数回位

ウ アで回答した図書館の主な滞在時間を教えてください。(該当の項目番号にひとつだけ○)

1. 30分未満 2. 30分～1時間未満 3. 1時間～2時間未満
4. 2時間～3時間未満 5. 3時間～4時間未満 6. 4時間以上

(次ページに続きます)

(次ページに続きます)

知らなかった
利用はしない
たまに利用する
わりと利用する
いつも利用する

(2)図書室

ア 図書室の本や雑誌を借りる・返却する	4	3	2	1	0
イ 図書館の本や雑誌、CD・ビデオ等を借りる(受け取る)	4	3	2	1	0
ウ 図書館の本や雑誌、CD・ビデオ等を返却する	4	3	2	1	0
エ 本や雑誌、CD・ビデオ等への予約をする	4	3	2	1	0
オ 図書室の本・新聞・雑誌を室内で読む	4	3	2	1	0
カ 図書室の本などを使って調べものをする	4	3	2	1	0
キ 図書室のまんがを利用する(借りる、室内で読む、予約するなど)	4	3	2	1	0
ク ゆっくりと過ごす	4	3	2	1	0
ケ 本や調べものについて職員に相談する	4	3	2	1	0
コ 子どものために本や雑誌を借りる	4	3	2	1	0
サ 催しもの(おはなし会など)に参加する	4	3	2	1	0

問6 図書館や図書室を利用して次のようなことにお感じになりますか？
(一番近いと思われる項目の数字に○をしてください)

	わからぬ 感じない たまに感じる わりと感じる いつも感じる				
ア 探していた情報や知識を得ることができた	4	3	2	1	0
イ 趣味や関心分野が広がった	4	3	2	1	0
ウ 本の探し方や、知識・情報の調べ方が判った	4	3	2	1	0
エ 読書習慣がついた	4	3	2	1	0
オ 読解力がついた	4	3	2	1	0
カ 本に触れて、充実した時間を過ごせた	4	3	2	1	0
キ 学業上の成績や仕事上の成果向上など役に立った	4	3	2	1	0
ク 落ち着いて読書や勉強、考え事ができた	4	3	2	1	0
ケ 家族や友人・知人が本に親しむようになった	4	3	2	1	0
コ 人生が豊かになった	4	3	2	1	0

問7 これからの図書館・図書室にとって、次のような項目はどれくらい必要だと思いますか。
(一番近いと思われる項目の数字に○をしてください)

わからぬ
不要
どちらか
必要
どちらか
必要

(1)図書館

ア フリーWiFiの設置	4	3	2	1	0
イ 利用者インターネット端末の増設	4	3	2	1	0
ウ 開館時間の延長	4	3	2	1	0
エ 開館日を増やす	4	3	2	1	0
オ 自習専用席の設置	4	3	2	1	0
カ カフェや喫茶店の設置	4	3	2	1	0
キ 授乳室・おむつ交換スペースの設置	4	3	2	1	0

	必要	どちらかとい えは必要	どちらかとい えは不要	不要	わからない
(2)図書室					
ア 利用者用資料検索コンピュータ(OPAC)の設置	4	3	2	1	0
イ ブックポストの設置	4	3	2	1	0
ウ 図書室の本などがどこの図書館・図書室でも返却できる	4	3	2	1	0
エ 貸出・返却の待ち時間の短縮	4	3	2	1	0
オ 図書室の本などがインターネットで予約できる	4	3	2	1	0
カ 開室時間を早くする	4	3	2	1	0
キ すべての図書館・図書室の本などを一度に検索できる	4	3	2	1	0
ク 机のある座席を設置または増設する	4	3	2	1	0
(3)図書館・図書室共通					
ア 駅へのブックポスト設置	4	3	2	1	0
イ 館内・室内で利用できるバッグの貸出	4	3	2	1	0
ウ 有料の配送サービス	4	3	2	1	0
エ 自動貸出機の導入	4	3	2	1	0
オ ブックシャワー(書籍消毒機)の設置	4	3	2	1	0
カ 電子書籍の貸出	4	3	2	1	0
キ その他 ()					

問8 藤沢市の図書館・図書室について、よいと思ったことがあればご自由にお書きください。

問9 藤沢市の図書館・図書室について、物足りないもしくは改善して欲しいことがあればご自由にお書きください。

以上でアンケートは終了です。ご協力いただき、ありがとうございました。
この用紙は回収箱に入れてください。

「藤沢市図書館が市民のためにめざすもの
～5年後・10年後・100年後も受け継がれる図書館に向けて～」

2017年（平成29年）3月28日
藤沢市これからの図書館検討委員会

（事務局）藤沢市 生涯学習部 総合市民図書館

〒252-0803

神奈川県藤沢市湘南台7丁目18番地の2

TEL：0466-43-1111 FAX：0466-46-1130

ホームページ <http://www.lib.city.fujisawa.kanagawa.jp/>